

1933

木三泳

昭和八年

第十六號

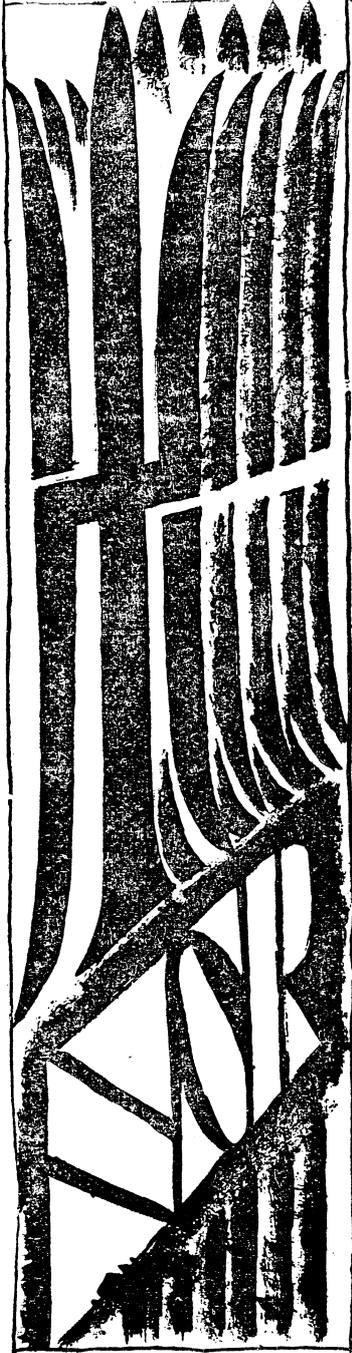
二月發行

隔月發行

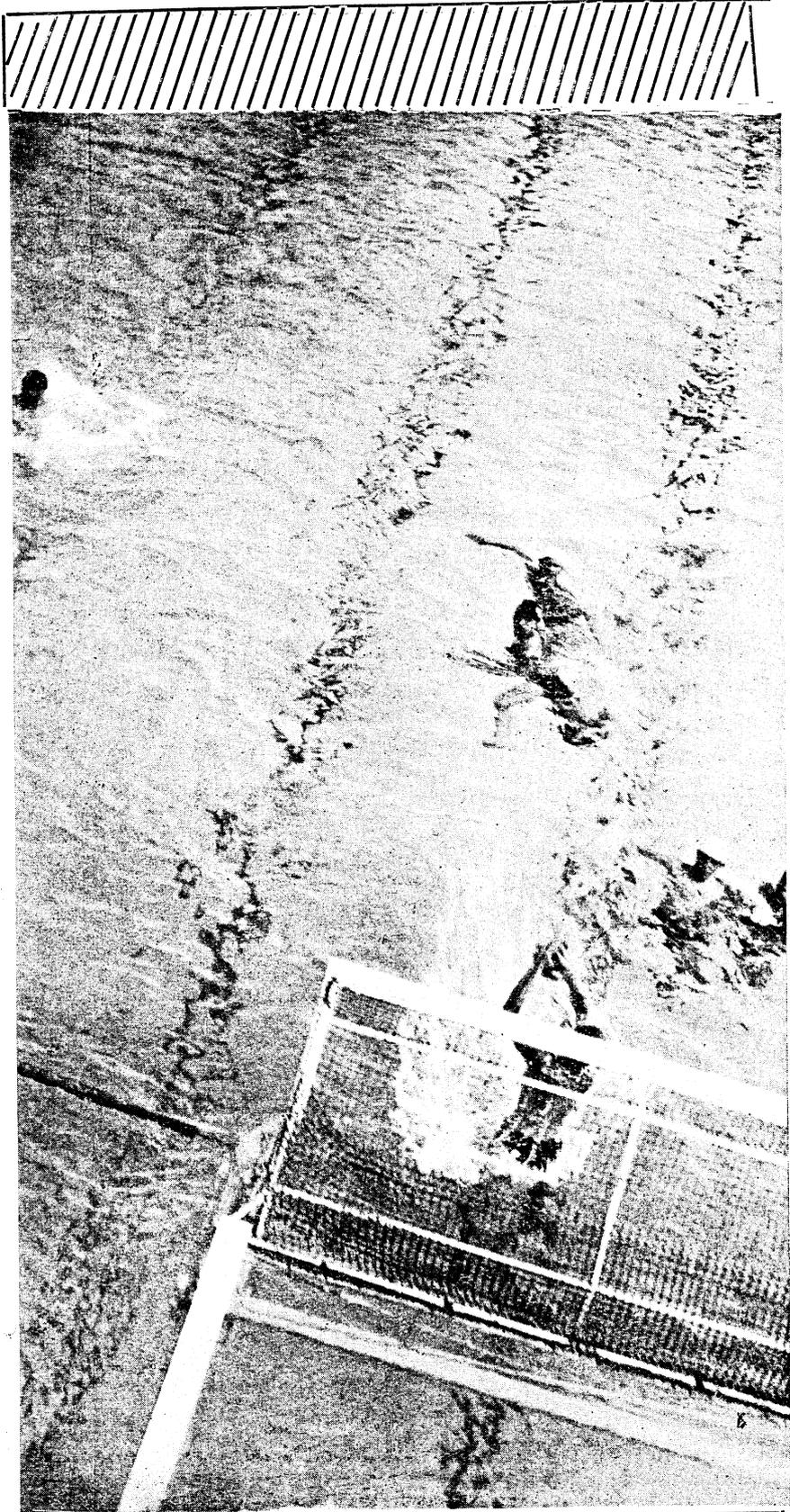


水球

第十六號
日本水上競技聯盟機關雜誌



日本水上競技聯盟發行



ハンガリー(黒)對ドイツ(白)の水球試合、ハンガリーのシュート。

目 次

水泳普及及運動の意義	日本水上競技聯盟顧問 田畑 政治	(3)
競泳最高日本記録	日本水上競技聯盟	(4)
オリンピック寸話	白 山 生	(6)
プ ー ル 巡 り (その二)		(8)
昭 和 七年度 水上競技順位	日本水上競技聯盟	(9)
飛込競技の記録(グレーヴスのグラフ)	島 崎 保 正	(16)
水泳指導誌上座談會		(18)
オリンピック、ラップタイム (その二)		(24)
日本競泳發達史	市 村 魁 山	(25)
第六回極東大會		(27)
會 報	日本水上競技聯盟	(31)

(表紙及カットは日名子實三氏考案)

定 例 理 事 會

本聯盟の理事會を毎月定期に開催することに決定致しました。本年六月迄は毎月第三土曜日の夕刻で、會場その他は其都度御知らせ致します。地方理事の方もその際御上京の節は是非御出席下さい。

明 治 神 宮 指 定 席 募 集

昭和八年及九年、二ヶ年の指定席の御求めを御奨め致します。本聯盟及び全國學生競技聯盟の競技會には凡て有効で、二ヶ年を通じて二十圓です。

日 本 水 上 競 技 聯 盟



水 泳 普 及 運 動 の 意 義

日本水上競技聯盟顧問

田 畑 政 治

水上聯盟の新幹部はどの運動團體よりも早くオリンピックチーム凱旋直後、編成され、それと同時に今後四年間の指導方針として『水泳の全國普及運動』が決定發表され、直ちに飛込の世界的選手シマイカ、スミス兩君の全國的指導

行脚が行はれ、今春には、松澤名譽主事がオリンピックフキルムを携へて普及運動の先鞭をつける等、着々その實現に努力してゐるのはよい。只、世上で「水泳普及運動」を以て嘗て水上聯盟の掲げた「オリンピック第一主義」を沫殺するものと考へるならば、それは大なる誤りである。

もとより水上聯盟の使命はオリンピックに優勝する事のみではない。日本全國民を——年寄りも子供もすべて泳ぎの出来るやうにする事、即ち水泳日本の實現がその理想である。これと同時に、四年に一回づゝ行はれて世界選手權を決定するオリンピック大會が嚴存する以上、これに出場して優勝するといふ事も亦、水上聯盟の一つの大きな事業である。

而してこの二つの事業は決して相反するものでなくして、物の表裏である。目標なくして普及運動の實現は不可能であり、水泳の普及化なくしてオリンピックに優勝する事は不可能である。

このことは過般のオリンピックに見れば自ら明かである。優勝した男子競泳の代表選手は東海の清川

宮崎、牧野、小池、中川、片山、鈴木、中國の河石、大横田、河津、豊田、四國の横山、遊佐、北村、近畿の高石、入江、關東の武村兄弟、九州の石原田等で北海道、東北、裏日本等地理的に水泳にめぐまれない地方を除き全國的に選

ばれてゐる。これに反し成績の優秀でなかつた女子競泳選手は京阪の松澤、荒田、横田と名古屋の前畑小島（但し兩名とも出身地は和歌山）でその範圍が著しく狭まり、水球と飛込は京阪と東京のみに限られてゐる。即ち普及された種目からは優秀なる競技者も多く出て優勝し、普及されてゐない種目からは優秀なる競技者なくして慘敗をなめたのである。

これを世界的に見れば男子競技に於ては世界で一番組織的に普及されてゐる日本が優勝し、女子競泳と飛込は一番に盛んな米國が優勝し、水球ではこれを國技としてゐるハンガリーが優勝した事を見れば更に明かである。かういふ意味で「普及運動」はオリンピック第一主義の拋棄でなくしてその第一前提である。水上聯盟の「普及運動」が完成した時は即ち、あらゆる種目に於てオリンピックに優勝する時である

若さと熱といふ點だけでも他のどの運動團體の役員より優れてゐる我水上聯盟の新役員は「水泳普及運動」が完成に一段の努力を盡されん事を切望する。

カットは女子四百米リレー、トロフィー、西郷從徳侯寄贈、日名子賢三氏製作

男子競泳最高日本記録

(昭和八年一月一日現在)

	分秒	氏名	所屬	場	所	昭和年月日				
自由形	50米	0:26.4	宮本武夫	早大	神宮	6. 6.28				
		0:26.4	高橋成夫	早大	神宮	7. 9.23				
		0:26.4	高橋成夫	早大	神宮	7. 9. 5				
		0:26.4	宮本武夫	早大	神宮	7. 9.25				
	100	0:58.0	宮崎康二	日本	羅府	7. 8. 6				
	200	2:14.6	大横田勉	大明	神宮	7. 6.12				
	300	3:37.2	大横田勉	大明	神宮	7. 6.12				
	400	4:50.4	大横田勉	大明	神宮	7. 6. 2				
	500	6:22.6	横山隆志	日本	神宮	6. 8. 7				
	800	10:16.6	牧野正藏	東部中	等大	阪築港	6. 8.30			
	1,000	12:54.7	牧野正藏	日本	本羅	府	7. 8.13			
	1,500	19:12.4	北村久壽雄	日本	本羅	府	7. 8.13			
	平泳	50	0:34.6	鶴田義行	大明	大明	大	5. 4.19(短)		
100		1:16.0	小池禮三	沼	大商	神	大	7. 9.30		
		1:16.0	小池禮三	沼	大商	神	大	7.10. 2		
		1:14.8	鶴田義行	大明	大	京	都八	瀬	4. 7.27(短)	
200		2:44.9	小池禮三	日	本	本	羅	府	7. 8.12	
400		6:24.4	鶴田義行	日	本	本	玉	川	3.10.13	
		6:17.8	小池禮三	沼	大商	明	大	阪	築	大
500		8:30.8	鶴田義行	日	本	大	阪	築	大	大正15. 9.12
		7:50.4	小池禮三	沼	大商	明	大	阪	築	大
背泳	50	0:31.6	清川正二	名高	商	神	宮	7. 9.23		
		0:31.6	清川正二	名高	商	神	宮	7. 9.25		
	100	1:08.6	清川正二	日	本	本	羅	府	7. 8.12	
	200	2:36.6	清川正二	名高	商	神	七	本	松	7. 9.18(短)
		2:35.2	清川正二	名高	商	七	本	松	3.10.14(短)	
	400	5:42.0	入江稔夫	茨木中	學	和歌山	中學	7. 9.18(短)		
リレー	200	1:46.8	宮本武夫 高橋成夫 益田佐武郎 高石勝男	日本	チーム	神	宮	5. 5.23		
	400	4:04.4	佐田徳平 宮崎康二 片山兼吉 高石勝男	日本	チーム	神	宮	6. 8. 8		
	800	8:58.4	宮崎康二 遊佐正憲 豊田久吉 横山隆志	日本	チーム	羅	府	7. 8. 9		
個人メドレー	300	ナシ								
メドレーリレー	300	3:28.2	河津、鶴田、高石	日本	チーム	神	宮	6. 8. 7		

女子競泳最高日本記録

(昭和八年一月一日現在)

	分秒	氏名	所屬	場所	昭和年月日
自由形 50米	0:33.6	松澤初穂	市岡高女	大阪築港	5. 9.21
100	1:14.8	小島一枝	嵯山女專	神宮	7.10. 1
200	2:49.4	小島一枝	嵯山女專	神宮	7.10. 2
300	4:31.0	守岡初子	茨木水泳團	大阪築港	6. 9.24
400	6:04.4	守岡初子	茨木水泳團	神宮	6.10. 2
500	7:53.6	守岡初子	茨木水泳團	大阪築港	6. 9.24
800	12:50.2	守岡初子	茨木水泳團	大阪築港	6. 9.24
1.000	16:18.8	守岡初子	茨木水泳團	大阪築港	6. 9. 6
1.500	24:42.2	守岡初子	茨木水泳團	大阪築港	6. 9. 6
平泳 50	0:43.0	前畑秀子	嵯山高女	明大	5. 4.19(短)
100	1:27.6	前畑秀子	嵯山高女	大阪築港	5. 9.21
200	3: 6.4	前畑秀子	日本	羅府	7. 8. 9
400	ナシ				
500	ナシ				
背泳 50	0:40.2	横田みさを	同志社高女	京都八瀬	6. 9. 6(短)
100	1:25.1	横田みさを	日本	羅府	7. 8. 9
200	3:14.2	加藤好子	愛知淑徳	神宮	6. 8.15
400	ナシ				
リレー 200	2:23.4	永井峯子 戸張ハツ 小島一枝 前畑秀子	關東チーム	清州	6. 8.18
400	5:06.7	小島一枝 横田みさを 守岡初子 荒田雪江	日本チーム	羅府	7. 8.12
800	ナシ				
個人メドレー 300	ナシ				
メドレーリレー 300	4:16.8	横田みさを 小島一枝 前畑秀子	オリンピック チーム	清州	7.10.11

附記

日本水上競技聯盟の記録委員會の整理した日本最高競泳記録を會長及理事會の承認を得て一月一日を以て發表した。

オリンピックを中心として躍進を遂げた我が水泳は記録の上にも表れて、大部分が書き改められた。殊に本年の新記録は長水路即ち50米以上のプールに於て作られたものを正式の日本記録として採録し、短水路(25米以上50米未滿)の記録にて長水路の記録を凌駕するものある時は之も採録したから、昨年の

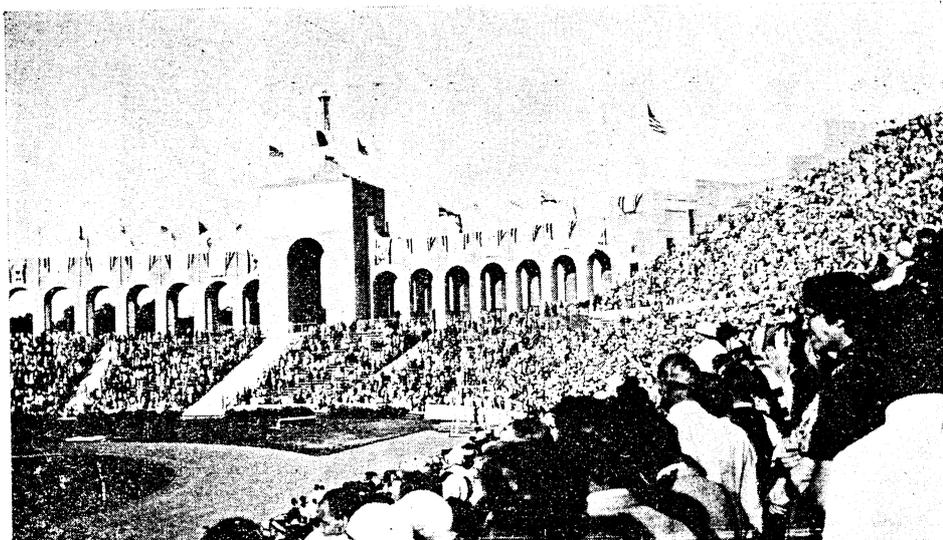
躍進は單に數字的に表れた以上の進歩であると云はなければならない。

このリストには三つの世界記録(1000米自由形、400米背泳、800米リレー)と、四つのオリンピック記録(100米自由形、1500米自由形、200米平泳、800米リレー)を含み世界の何處に出しても實に堂々たるものであり、水泳日本の本年度の活躍の目標としてはふさわしいものである。

オリンピック

寸話

白山生



米人か」ですか、向つて右が實に米國人通稱「ピツ」と云ふ人物、左が實に日本人「ミスタラベ」と稱へる方、孰れもオリンピックプールに縦横の活躍をしプールの周圍をいやが上にも騒がしくしたと云つては言葉が悪

今度の雑誌が餘り堅苦しくなつたので、何か軽いものをとの注文により、記憶の中から種を漁つて見る。

最初にお目にかける寫眞の中なる二つの人物、寫眞の出来が悪くてハッキリしないからでもあるが、何國人か一寸判り兼ねる怪しの風俗で御座います。然し之が巴里のお株を奪つたと云われる聖林の所在地、北米はロスアンゼルスで、而も昨年夏流行の最尖端を走つた、と云へば昨夏世界流行界の最尖端に位したことになる所の、冠り物。それを戴いて得意満面の、日米兩國人であります。「どちらが



いがプール風景になくはならなかつた人物であります。

「ピツ」君は正しくはピターソンと云ひ、ニコルス氏の下でプールの現場監督であつた好人物、略してピツと云ふが實際豚によく似た好恰をして居ります餘り賢い方でないのでよく人に使われて居りますが我チームの爲にはよく便宜を計つて呉れました。此男の戴いて居りますのが世界流行界の尖端に位した帽子で御覽の通り、行者山登りにでも冠る徑木の編笠に怪しげな彩色をしたもので、勿論日本國から輸入された一個廿五仙位の品オリンピックのスタンドで斷然勢力を得たものであります。いくら聖林崇拜の吾國モボ連でも、父祖傳來の此帽子を逆輸入し銀座で最新流行を誇る勇氣はあるまいと思ひます。

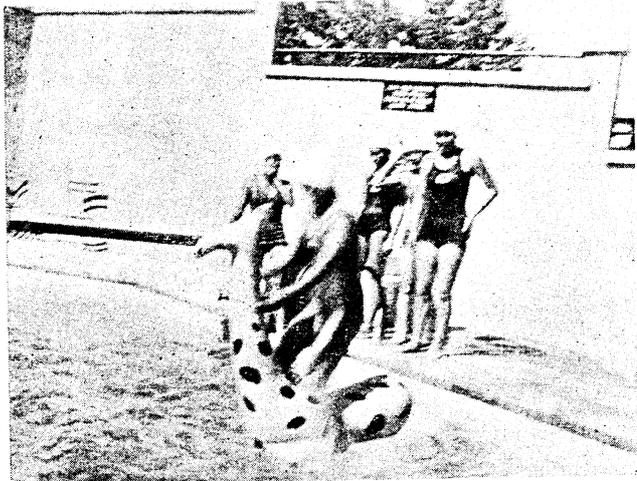
「ミスタラベ」は又「ミスターエーベ」とも云ひます我國首席全權として水泳國際聯盟會議で一流國、日本の主張を一々通した吾安部輝太郎君であります。其堪能な英語と凄い元氣とでデュネーブの松岡全權に劣らぬ活躍をせられました。吾等は感謝せねばなりません。茲に冠られたるは愛用のオリンピックキャップであります。白布で作つて、日本の學生帽をダブダブにした様なもの、それにセルロイドのひさしをつけ、五色の細い前革がついて居ます。いやもう他愛もないもので、之を戴いた所を後から見ると先づ貧乏大黒とでも云ふべきでせう。然し其名にオリンピックが冠されると何となく之がモダンかなと考へられるから可笑しなものです。

男子選手が夢の島カタリナに行つたと同じ様に、女流選手一行は杉本監督引卒の下に科學の高峯、ウエルソン山に一泊のピクニックを試みました。此所は世界的に有名な百吋反射鏡式望遠鏡を持つ天文臺のある所で、又天文臺訪問を兼ね寒冷な山上の生活を楽しむべく遊覽地として人の登る所であります。

女流選手としては歸途のヨセミテ紀行と共に楽しい思出の小旅であり、懐かしい物語の種が多い事と思ひます。千仞の谿を右手に、七曲り八曲りの細道をバスで揺られて登る時は、流石元氣な選手諸嬢の顔にも心なしか不安の色が浮かんだものです。

山の上にはホテルがあります、ホテルと云つても所々にカテヂが散らばつて居るのがそれで野趣があり靜かな所です。又此高い山の上に不拘昨年プールが出来ました。態々高い山の上まで泳ぎに来なくてもよさそうなものと思へますが、河童嬢の一行は矢張プールにつかつて泳いだ時間が一番長かつた様であります。練習なしの遊び遊ぎだからでせうがプールから上ることを忘れ喜々として遊んだものです。

水中ボール當て、球奪ひ等々中にもゴム製の麒麟の背に乗ることには色々苦心をしても仲々成功しませんカンシャクを起して陸から飛乗りの珍藝、之を試みて居るのは主將M嬢であります。次の瞬間眞逆さにプールへ投げ出された事は勿論ですが、活動寫眞のフィルムでないののでそこは寫つて居ません。



泊つた翌朝、名物の日の出を見ることになつて居ました。約束の時間に眼をこすりこすり天文臺に近い小高い所に集りました。モーそろそろ太陽が出かけるのに一人だけ姿が見えません、が然し不思議なことに他の連中は別に心配もして居ない様子、聞けばいつもの事だそうです。失禮乍ら早速「ミス・スロー」と名を呈したいと思ひました。何でも、皆が揃つたかを調べるのには此人を調べさへすればよい、此人が出て居れば他の人が皆出て居ること確信が持てるので、大變重寶でもあるそうです。名は特に秘して置きますが、男子のミスター・スローと同じ泳ぎなのも妙ではありませんか、アツこう云へば判つてしまふ！ 失敬！

附加へて置きます此朝、日の出を見にユツクリ來られましたが、幸ひ其爲に損をせられませんでした。

何故？ 雲があつて誰も日が山を出る所を見なかつたのです。

(此話には少々ウソツハがあるかも知れません)

國際オリンピックだけあつて言葉に於ても各國語が入り亂れることは勿論で、言葉の交歡が行われませんがスタンドでは應援の交換が行われることもありました。米國の「カムオン」は珍しくないとして、日本の「ガンバレ」は外國人に相當採用された様ですとんでもない所から「ガンバレ」の聲がかかることがあります。バンザイはお婆さんなどの口から聞くことができました。ハンガリーの「ウィ・ウィ・ヘー」(こんな様に聞きましたが)は異彩を放ちチャンキー共が喜んでやつて居ました。其他日本語で吾々には恥しいがカリ、兄弟などの口から人の前で憶面もなく聞いたものに「ヘー、スケベー」

(一九三三・二・一四)

(2 頁水泳指導誌上座談會よりつゞく)

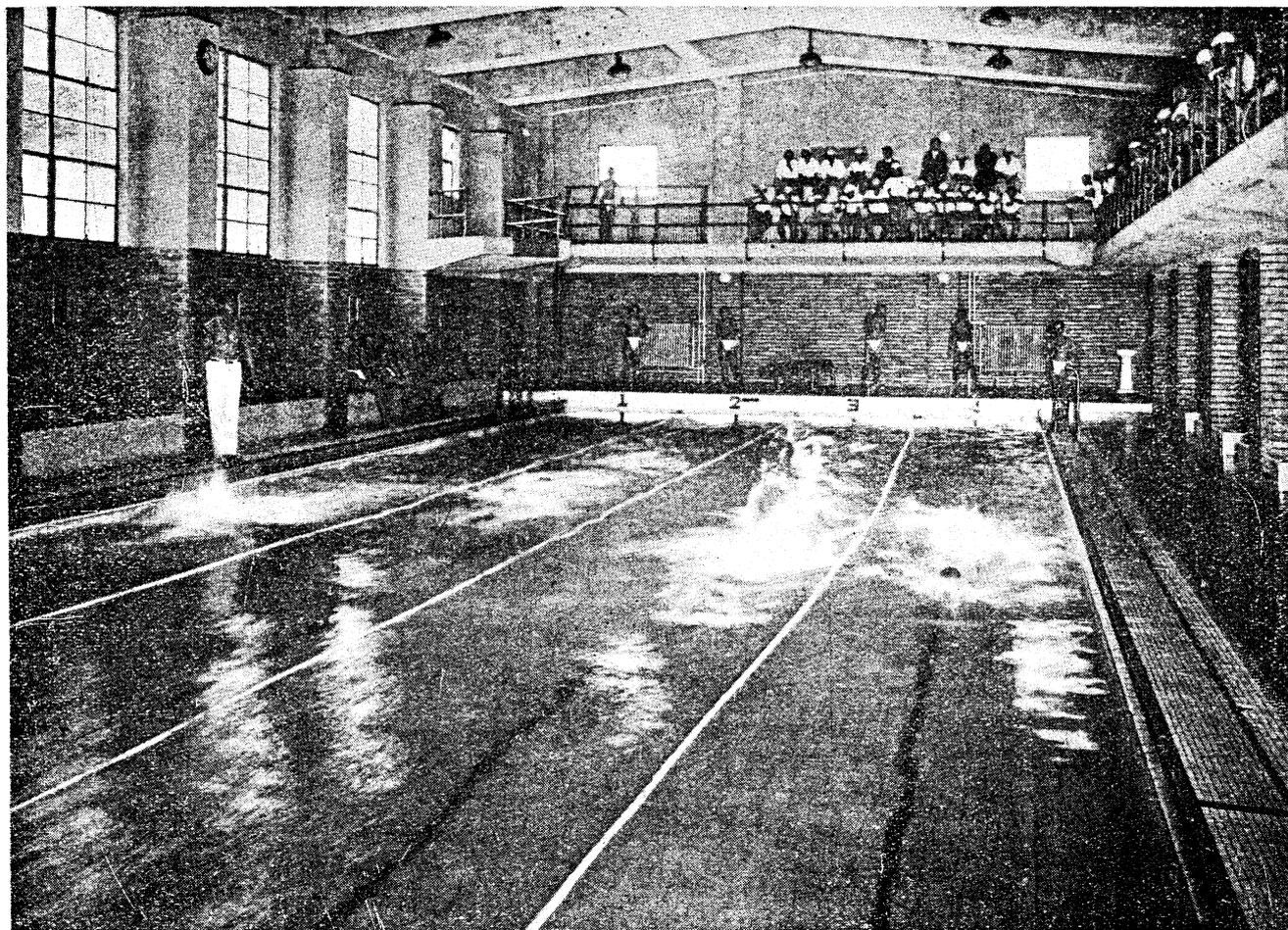
游泳の採點法 ダイビングの採點式の如く、一定の長さを泳ぐ間の形の美、スピード。(一掻の)力の強さ等で。

女の子はよく浮く 瘦せた肥つたによらずどうも女の子はよく浮く様に感ずる。バックなど手を大きく廻さず兩側で兩手を以て少さく水をか(く)何の苦もなく、實にゆうゆうと泳ぐ。之のためにバックを初めにやらして成績がよかつた。尙ほ、横泳など(先天的か)實に美事に泳ぐ。衛生方面からも水褌を取つて汚物もすつかり洗ふ様にすゝめる事は、しばしば病菌(プール)検査をして貰つた結果成績がよかつたと思ふ。

記者 御多忙中に拘らず、多方面に關する貴重なる體驗を御聞かせ下さいまして、有難うございました。實際に指導する人々には大いに参考になることと思ひます。

×	×	×
×	×	×

プ ール 巡 り (その二)



第一 東京市立中學校屋内プール

概 要

1. 工事規模

建 坪	121.476	プ ール	60.500
地 下 室	13.709	サイド・ウオーク	60.976
延 坪	135.185	観 覧 席	23.026

2. 建築構造

鉄骨鉄筋コンクリート造りとし、ギアラリー附。

外 壁	コンクリート打放し叩き上げ、
内 部	天井及梁面は防火石張り
壁	アスベスト入りモルタル塗
床	モザイク・タイル張り

3. プール構造

鉄筋コンクリート造、周囲及床内面は防水層を有す。

大きさ	長さ 25米	幅 8米
水深	最深 3米	最浅 1.25米
容水量	398立方米	

Spring-board(一米)及固定臺(三米)を有す。

4. 防音設備

天井及梁は防火石、壁はアスベスト入りモルタル塗として防音。

5. 採光及照明

天井一部及13個の側壁窓よりの 32.56坪の採光面積を有し、200W. 8個、150W. 8個、100W. 5個、60W. 8個の電燈を用ひ、プールは50ルクスの照度。

6. 濾過設備

機械式急速濾過器、壓力式のもの二臺同時運轉 8時間に全容水一循環、尚濾過能力を助けるため明礬及炭酸ソーダを自動的に注入する薬槽及注入装置を附す。85%の細菌除去能力。

7. 加熱設備

暖房装置と水昇温装置を有し、暖房装置は水泳者が加熱器に近づき暖をとる程度とす。水昇温装置は水管式加熱器により循環水を昇温せしめる。加熱設備は分割型鑄鐵製汽罐二基によるものにして燃料は重油を用ふ

8. 消毒設備

鹽素瓦斯によつて消毒し、鹽素滅菌器を使用す。これによつて消毒されたプールの水は衛生試験所の試験の結果絶対無害と見て差支なし。

9. 工 費

建築工事	30,813.39	給水工事	930.00
電気工事	1,074.50	時報工事	221.91
器械工事	13,785.40		

着 工	昭和6年12月22日
竣 工	同 7年10月 4日
設 計	東京土木局建築課

昭和七年 度

水上 競 技 順 位

(1) 男子競泳ベスト・テン

(1) 50 米 自由形

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 社	名	
(日)	1	26.4	高橋成夫	早大	神宮	9.23	全國學生	
(日)	2	26.4	宮本武夫	早大	神宮	9.25	全國學生	今年度平均 27.56
	3	23.8	河石達吾	慶大	神宮	9.25	全國學生	昨年度平均 27.56
	4	27.4	岸本芳郎	關學	神戶	9.17	關西學生	
	5	27.8	早川貞正	横工	神宮	9.23	全國學生	昨年度 第一位
	6	28.0	熊野佐一	早大	神宮	9.24	全國學生	26.1 高橋成夫
	7	23.0	坂本新	北大	神宮	9.24	全國學生	第十位
	8	28.2	松浦武雄	立大	神宮	9.23	全國學生	28.2 熊野佐一
	9	23.2	泉省榮	關大	神戶	9.18	關西學生	
	10	23.4	妹尾滿喜夫	水産	神宮	9.24	全國學生	
次位者		23.4	關口正二郎	立大	神宮	9.23	全國學生	
		23.4	西龜泰三	慶大	神宮	9.23	全國學生	
		23.4	服部京造	横工	神宮	9.23	全國學生	
		23.4	森岡政之	關學	神戶	9.18	關西學生	

(2) 100 米 自由形

(オ・日)	1	58.0	宮崎康二	日本	羅府	8.6	オリンピック	
(オ・日)	2	53.6	河石達吾	日本	羅府	8.7	オリンピック	今年度平均 60.33
(オ對・日)	3	59.2	高橋成夫	日本	羅府	8.7	オリンピック	昨年度平均 60.84
	4	60.0	片山兼吉	明大	神宮	9.25	全國學生	
	5	60.4	遊佐正憲	日大	神宮	6.11	オ最終豫	昨年度 第一位
	6	60.4	豊田久吉	日大	神宮	9.25	全國學生	59.2 宮崎康二
	7	61.4	宮本武夫	早大	神宮	6.11	オ最終豫	第十位
	8	6.16	新井茂雄	靜浦	神宮	10.2	日本選手權	61.6 宮本武夫
	9	61.8	志村義久	早大	神宮	9.24	全國學生	
	10	62.2	梅田利兵衛	高師	神宮	9.25	全國學生	

(3) 200 米 自由形

(日・日國)	1	2:14.6	大横田勉	明大	神宮	6.11	オ最終豫	
(日・日國)	2	2:15.2	横山隆志	早大	神宮	9.25	全國學生	今年度平均 2:18.80
	3	2:17.0	武村清	明大	神宮	6.11	オ最終豫	昨年度平均 2:19.33
	4	2:17.3	宮崎康二	濱一中	神宮	6.12	オ最終豫	
	5	2:18.2	新間六炳	靜中	神宮	10.2	日本選手權	昨年度 第一位
	6	2:19.2	豊田久吉	日大	神宮	6.11	オ最終豫	2:15.4 横山隆志
	7	2:20.4	志村義久	早大	神宮	9.25	全國學生	第十位
	8	2:21.8	坂上安太郎	早大	神宮	9.23	全國學生	2:22.6 松浦武雄
	9	2:22.0	片岡寅次郎	高知	神宮	6.5	オ第二豫	
	10	2:22.0	富樫誠助	東部中	神宮	8.23	東西中	

(4) 400 米 自由形

(日・日國)	1	4:50.4	大横田勉	明大	神宮	6.12	オ最終豫	
(日國)	2	4:50.6	横山隆志	早大	神宮	6.12	オ最終豫	

3	4:56.1	杉本盛	日本	羅	府	8:10	オリンピック	今年度平均 4:59.23
4	4:57.2	牧野正藏	見付中	神	宮	6.11	オ最終豫	昨年度平均 5:03.12
5	4:58.2	石原田愿	明大	神	宮	6.11	オ最終豫	
6	4:59.8	新間六炳	靜中	神	宮	10.2	日本選手權	昨年度 第一位
7	5:02.2	武村寅雄	明大	神	宮	6.11	オ最終豫	4:56.4 横山隆志
8	5:03.8	米山弘	稻泳會	神	宮	10.2	日本選手權	第十位
9	5:05.2	北村久壽雄	高知商	寶	塚	10.9	オ歡迎會	5:03.4 武村清
10	5:08.8	武村清	明大	神	宮	9.25	全國學生	

(5) 800 米 自由形

1	10:40.6	米山弘	早大	神	宮	9.23	全國學生	
2	10:46.8	新間六炳	靜中	神	宮	8.20	東部中等	今年度平均 10:53.43
3	10:48.0	武村寅雄	明大	神	宮	9.25	全國學生	昨年度平均 10:39.60
4	10:50.6	竹林隆二	早大	神	宮	9.25	全國學生	
5	10:52.2	根來幸成	慶大	神	宮	9.25	全國學生	昨年度 第一位
6	10:56.2	田中一夫	早大	神	戸	6.26	早關對抗	10:16.6 牧野正藏
7	10:57.2	中村豊太郎	中泉農	神	宮	8.21	東部中等	第十位
8	11:00.0	寺田登	東部中	神	宮	8.28	東西中等	10:53.6 根來幸成
9	11:01.8	根上博	立大	神	宮	9.23	全國學生	
10	11:02.0	永見達明	東部中	神	宮	8.28	東西中等	

(6) 1500 米 自由形

(日・オ)	1	19:12.4	北村久壽雄	日本	羅	府	8.13	オリンピック	
(日・オ)	2	19:14.1	牧野正藏	日本	羅	府	8.13	オリンピック	今年全平均 20:26.89
	3	19:57.6	石原田愿	明大	神	宮	6.11	オ最終豫	昨年度平均 20:41.54
	4	20:09.8	武村寅雄	明大	神	宮	6.11	オ最終豫	
	5	20:16.6	杉本盛	日大	神	宮	6.5	オ第二豫	昨年度 第一位
	6	20:15.2	米山弘	早大	神	宮	6.19	早慶對抗	20:02.6 武村寅雄
	7	20:46.0	田中一夫	早大	神	宮	6.11	オ最終豫	第十位
	8	21:17.4	根來幸成	慶大	神	宮	6.19	早慶對抗	21:34.6 田中一夫
	9	21:21.0	横山清一	高知商	神	宮	10.2	日本選手權	
	10	21:28.8	松原治郎	岐阜	清	洲	8.28	日本選手權豫	

(7) 50 米 背泳

(日國)	1	31.6	清川正二	名古屋高商	神	宮	9.23	全國學生	
(日)	2	31.8	河津憲太郎	明大	神	宮	9.25	全國學生	今年度平均 33.02
(日對)	3	32.2	入江稔夫	早大	神	宮	9.25	全國學生	昨年度平均 33.74
	4	32.6	鈴木政雄	明大	神	宮	9.23	全國學生	
	5	32.6	片山兼吉	明大	神	宮	9.23	全國學生	昨年度 第一位
	6	33.6	大澤泰雄	慶大	神	宮	9.23	全國學生	32.2 清川正二
	7	33.8	勝久重隆	早大	神	宮	9.24	全國學生	第十位
	8	33.8	井上賛二郎	慶大	神	宮	9.23	全國學生	34.8 角田賢三
	9	34.0	河野敏男	鹿兒島二師	神	戸	8.21	西部中等	
	10	34.2	渡邊卓一	修道中	神	宮	8.27	東西中等	

(8) 100 米 背泳

(日・日國)	1	1:08.6	清川正二	日本	羅	府	8.12	オリンピック	
(日國)	2	1:09.8	入江稔夫	日本	羅	府	8.12	オリンピック	今年度平均 1:13.50
(日國)	3	1:10.0	河津憲太郎	日本	羅	府	8.12	オリンピック	昨年度平均 1:14.80
	4	1:12.2	鈴木政雄	明大	神	宮	6.12	オ最終豫	
	5	1:14.4	勝久重隆	早大	神	宮	6.19	早慶對抗	

6	1:15.2	柿内久壽馬	關學神	戸	9.18	關西學生	
7	1:15.6	渡部卓一	修道中	神	戸	8.21	西部中等 昨年度第一位
8	1:16.2	根來幸成	慶大	神	宮	9.24	全國學生 1:12.0 河津憲太郎
9	1:16.4	秋吉十九夫	日大	神	宮	9.25	全國學生 第十位
10	1:16.6	清政武夫	早大	神	宮	6.5	オ第二豫 1:16.4 清政武夫
次位者	1:16.6	小川年男	東部中	神	宮	8.28	中等東西

(9) 200 米 背 泳

(日)	1	2:36.0	清川正二	名高商	神	宮	10.2	日本選手権	
	2	2:46.2	武村清	明大	神	宮	10.2	日本選手権	今年度平均 2:58.98
	3	2:47.6	上野大藏	商船	神	宮	10.2	日本選手権	昨年度 ナソ
	4	2:51.2	山田鋼	岐商	清	洲	8.28	選手権	豫
	5	2:59.2	田村博	關西水協	大	阪	9.11	日本選手権	
	6	3:04.4	中島武	沼中	靜	浦	7.31	選手権	豫
	7	3:05.2	小松繁	沼商	靜	浦	7.30	選手権	豫
	8	3:07.8	鈴木勳	沼商	靜	浦	7.31	選手権	豫
	9	3:11.2	大瀧光夫	清商	靜	浦	7.30	選手権	豫
	10	3:20.4	松原新之助	沼中	靜	浦	7.30	選手権	豫

(10) 100 米 平 泳

(日)	1	1:16.0	小池禮三	沼商	神	宮	10.2	日本選手権	
	2	1:18.2	奥藤修	靜浦	神	宮	10.2	日本選手権	
	3	1:19.0	岡田達男	日大	神	宮	10.2	日本選手権	今年度平均 1:20.48
	4	1:21.4	筒井八男	治東部中等	神	宮	9.25	全國學生	昨年度平均 1:19.90
	5	1:21.4	松本隆重	早大	神	宮	8:28	東西中等	
	6	1:21.4	山田弘	廣島一中	神	戸	9.25	全國學生	昨年度 第一位
	7	1:21.8	高尾篤	高松中	神	戸	8.21	西部中等	1:16.6 鶴田義行
	8	1:21.8	高島秋介	甲陽中	神	宮	10.2	西部中等	第十位
	9	1:22.0	鷺尾弘賢	中央大	神	宮	9.11	關東豫選	1:21.8 山崎恒三郎
	10	1:22.0	關禮治郎	明大	神	宮	9.25	全國學生	

(11) 200 米 平 泳

(日・オ)	1	2:44.9	小池禮三	日	本	羅	府	8.12	オリンピック		
(日・オ)	2	2:45.0	鶴田義行	日	本	羅	府	8.13	オリレピック	今年度平均 2:55.15	
	3	2:52.4	中川重雄	日	本	羅	府	8.12	オリンピック	昨年度平均 2:56.40	
	4	2:55.4	山田弘	廣	一	中	神	戸	8.21	西部中等	
	5	2:55.8	奥藤修	明	大	神	宮	9.25	全國學生	昨年度 第一位	
	6	2:56.0	岡田達男	日	大	神	宮	6.4	オ第二豫	2:50.0 小池禮三	
	7	2:56.6	小出義彦	入	高	神	宮	8.2	全國高校	第十位	
	8	2:58.0	高島秋介	甲	陽	中	神	宮	10.2	日本選手権	3:00.6 藤本敏郎
	9	2:58.0	葉室鐵夫	修	猷	館	神	戸	8.21	西部中等	
	10	2:59.4	前田倍三	早	大	神	宮	6.5	オ第二豫		
次位者	2:59.4	筒井八男	治東部中等	神	宮	8.28	東西中等				

(12) 200 米 リレー

順位	時間	氏名	チーム	場所	月日	會名
1	1:47.4	宮本武夫 坂上安太郎 志村義成 高橋成夫	早大	神宮	9.25	全國學生

2	1:48.8	{片河遊豐 山石佐田 兼達正久 吉吾憲吉}	オリシヒツ チ一ム	寶塚	10.9	オリシヒツク選手歡迎會
3	1:52.2	{小井長正 野上川木 四卯佐 郎茂美造}	西部中等	神宮	8.28	東西中等
4	1:52.2	{新鶴久富 間岡田正 保桎誠 炳榮平助}	東部中等	神宮	8.28	東西中等
5	1:52.4	{西松山河 龜岡川金 泰繁之達 三夫助吾節}	慶大	神宮	9.25	全國學生 今年度平均 1:52.26 昨年度平均 1:52.20
6	1:53.2	{藤武内片 野村山山 兼吉博 吉博郎雄}	明大	神宮	9.25	全國學生 昨年度第一位 1:50.8 早大第十位 1:54.0 京都青年
7	1:53.4	{根由關松 上本口正 三武郎雄}	立大	神宮	9.25	全國學生
8	1:53.4	{志熊駒宮 村野井本 武善一夫}	早大	神戶	6.26	早關對抗
9	1:54.6	{木佐岡小 下藤村西 小一}	大阪チ一ム	清洲	10.9	關西青年
10	1:55.0	{藤江饒岸 田田村本 久芳吉郎}	關西學院	神戶	9.18	關西學生

(13) 800 米 リレー

(日・世・オ)	1	8:58.4	{宮遊豐橫 崎佐田山 康正久隆 二憲吉志}	日本	羅府	8.9	オリシヒツク
(日)	2	9:01.4	{宮遊豐大 崎佐田橫 康正久 二憲吉勉}	アツヤ	羅府	8.14	大陸對抗
	3	9:16.2	{坂志米橫 上村山山 安義隆 郎久弘志}	早大	神宮	9.25	全國學生 今年度平均 9:30.92 昨年度平均 9:32.56
	4	9:19.2	{武片武大 村山村田 寅兼雄吉清勉}	明大	神宮	9.25	全國學生 昨年度第一位 9:20.8 濱名チ一ム第十位 9:48.0 明大
	5	9:39.2	{富永中新 樫見村間 豐太六 助明郎炳}	東部中等	神宮	8.23	東西中等
	6	9:40.0	{志田宮米 村中山山 村中本 義一武夫夫弘}	稻泳會	神宮	10.2	日本選手權
	7	9:43.8	{小根山河 森來本石 正幸達 已成操吾}	慶大	神宮	9.25	全國學生

8	9:47.8	明前横北 神島山村久 清壽一雄	高知商寶塚	10.9	オリシヒツク選手歓迎會
9	9:50.0	田志宮米 中村本山 一義武夫久夫弘	早大神戸	6.26	早關對抗
10	9:53.6	長片平横 谷岡賀山 川寅次郎一	西部中等神宮	8.28	東西中等

(2) 女子競泳 ベスト・ファイブ

(1) 50 米 自由形

順位	時間	姓 名	所 屬	場 所	月 日	會 名	
1	34.8	鹽見梅子	妙寺小學	大阪築港	9.18	全國女子	
2	37.8	濱本千鶴子	夕陽丘女	大阪築港	9.11	日本選手權	
3	38.6	湯本壽美子	夕陽丘女	大阪築港	9.18	全國女子	平均 28.84
4	40.3	高橋薰子	廣島婦德	大阪築港	9.18	全國女子	
5	42.4	木村繁子	妙寺小學	大阪築港	9.18	全國女子	

(2) 100 米 自由形

(日)	1	1:14.8	小島一枝	梶山女專	神宮	10.1	日本選手權	
	2	1:16.1	荒田雪江	日 本	羅 府	8.6	オリシヒツク	
	3	1:16.3	横田みさを	京都武德	神宮	6.5	オ第二豫	平均 1:16.64
	4	1:17.1	松澤初穂	日 本	羅 府	8.6	オリシヒツク	
	5	1:18.6	渡部こまつ	愛知淑德	神宮	10.2	日本選手權	

(3) 200 米 自由形

(日)	1	2:49.4	小島一枝	梶山女專	神宮	10.2	日本選手權	
	2	2:55.0	守岡初子	茨木水泳團	神宮	10.2	日本選手權	
	3	3:02.6	渡部こまつ	愛知淑德	神宮	10.2	日本選手權	平均 2:59.44
	4	3:03.4	小木曾治子	愛知淑德	清洲	8.28	日本選手權豫	
	5	3:06.8	鈴木里子	京都武德	神宮	10.1	日本選手權	

(4) 400 米 自由形

	1	6:07.4	守岡初子	日 本	羅 府	8.11	オリシヒツク	
	2	6:45.4	古閑久子	熊本中央	神宮	10.2	日本選手權	
	3	6:51.8	鈴木里子	京都武德	神宮	10.2	日本選手權	平均 6:48.80
	4	6:58.2	神谷富喜子	愛知一女	清洲	6.28	日本選手權豫	
	5	7:21.2	和田静子	兵庫一女	大阪築港	9.18	全國女子	

(5) 50 米 背 泳

	1	48.4	濱本千鶴子	夕陽丘女	大阪	9.11	日本選手權豫	
	2	49.2	小西真知子	京師付小	大阪築港	9.18	全國女子	
	3	57.2	湯淺しん子	沼 女	靜 浦	7.31	日本選手權豫	平均 53.98
	4	58.0	淺井朝子	沼 女	靜 浦	7.31	日本選手權豫	
	5	1:07.0	金子和代	沼 女	靜 浦	7.31	日本選手權豫	

(6) 100 米 背 泳

(日)	1	1:25.1	横田みさを	日 本	羅 府	8.9	オリシヒツク	
	2	1:30.0	加藤好子	愛知淑德	神宮	6.12	オ最終豫	

3	1:24.4	高野菊枝	愛知淑徳	神宮	10.2	日本選手権	平均 1:34.25
4	1:33.8	吉田文子	愛知一女	神宮	6.12	オ最終豫	
5	1:50.9	青山良	高知一女	大阪築港	9.18	全女子	

(7) 100 米 平 泳

1	1:17.2	瀧石しづ	大谷女	大阪築港	9.18	全女子	
2	1:48.8	西村壽子	京師付小	大阪築港	9.18	全女子	
3	1:55.2	野村愛子	靜小	靜浦	7.31	日本選手権豫	平均 1:52.32
4	1:56.0	打田ソヅ	和歌山武徳	大阪築港	9.18	全女子	
5	1:53.4	伊海ミサ	靜小	靜浦	7.31	日本選手権豫	

(8) 200 米 平 泳

(日)	1	3:06.4	前畑秀子	日本	羅府	8.9	オリンピック	
	2	3:24.8	久原菊子	京都武徳	神宮	6.12	オ最終豫	
	3	3:26.4	浅井品子	愛知一女	清洲	8.28	日本選手権豫	平均 3:25.80
	4	3:27.6	山田金野	愛知一女	神宮	6.12	オ最終豫	
	5	3:43.8	成瀬キヌエ	田丸水練	神宮	10.2	日本選手権	

(9) 40) 米 リ レ ー

順位	時間	氏名	チーム	場所	月日	會名	
(日)	1	5:06.7	小島一 枝 横田み さ 子 守岡初 穂 荒田雪 江	日本	羅府	8.2	オリンピック
(日)	2	5:07.8	小島一 枝 守岡初 穂 松澤初 穂 荒田雪 江	アツア	羅府	8.14	大陸對抗 平均 5:14.26
	3	5:29.6	横田み さ 子 谷口鏡 子 宮城清 里 鈴木里 子	京都武徳會	神宮	10.2	日本選手権
	4	5:33.6	小部會 治 渡江ま 子 横張照 は 戸張は 子	愛知淑徳	神宮	10.2	日本選手権
	5	5:43.6	小部會 治 渡田ま 子 時田静 は 戸張は 子	愛知淑徳	清洲	8.23	日本選手権豫

(3) 飛込競技の部

男子飛板飛込

小林一男(茨木水泳團)
生江哲太郎(明大)
原西三(慶大)
原秀夫(慶大)
西尾太一(茨木水泳團)
中田周三(金澤水泳團)
柴原恒雄(金澤三中)
杉原雪夫(慶大)
黒澤利太郎(F.D.C.)
井與久治(大阪ナタシオン)

男子高飛込

水谷泰夫(鎮西學院)
原秀夫(慶大)
岩切盛行(明大)
中田周三(金澤水泳團)
未次保(T.D.C.)
永松武(F.D.C.)
井上久治(大阪ナナタシオン)
三谷晃(東洋大學)

女子飛板飛込

鎌倉悦子(大阪清水谷高女出)
大澤政代(F.D.C.)
永井恵美子
香野扶佐子(西宮高女)
大瀬千枝子(F.D.C.)
西村春海(松任體協)

女子高飛込

永井 惠美子
 林 悦子(九段精華)
 大澤 禮子(九段精華)
 鎌倉 悦子(大阪清水谷高女出)
 香野 扶佐子(西宮高女)
 大澤 政代(F.D.C.)
 日下部 喜代子(大手前高女)
 佐々木 千鶴子(大手前高女)

(5) 水球競技の部

水球 ベスト、チーム

〔第一チーム〕

R 木村(慶)(2) R 清水(慶)(2)
 坂上(早)(2) R 藤田(早 O.B)(3)
 F 澤海(慶)(7) B 土井(早)(8)
 高橋(早)(2)
 C 井澤(帝)(2) H 竹林(早)(2) G 松本(早)(13)
 F 上野(早)(5) 藤田(早 O.B)(2) K
 竹林(早)(6) B 時任(早 O.B)(7)

L 清水(慶)(2) 黒川(慶)(2)
 澤海(慶)(2) L 時任(早 O.B)(2)
 F 坂上(早)(11) B 土井(早)(1)
 清水(慶)(3)
 藤田(早 O.B)(7)

〔第二チーム〕

R 上野(早)(2) R 村井(帝 O.B)(3)
 遠藤(立)(3) B 清水(慶)(4)
 F 木村(慶)(7) 黒川(慶)(7)
 竹林(早)(2)
 C 井澤(帝)(2) H 坂倉(慶 O.B)(4) G 横山(立)(2)
 上野(早)(2) 松本(早)(2)
 F 高橋(早)(3) B 平岡(慶)(7) G 小柴(慶)(10)
 磯邊(慶)(4)
 L 木村(慶)(3) L 延東(早)(3)
 F 澤海(慶)(3) B 村井(帝 O.B)(3)
 黒川(慶)(4)

附 記

競泳 男子及女子の競泳順位は、NSR 及地方各加盟団体の公認競技會に於ける成績を NSR の規約第四(水上競技規程 133 頁)に従つて、記録委員會が作成したものである。

男子の競泳にあつては 800 米自由形、200 米平泳

200 米リレーの三種目を除いては他は全部昨年よりその平均に於て進歩を示してゐる。

尙女子競泳にあつては、作年度より日本女子競泳聯盟主催の競技會は NSR の指導精神に反する點がある。之を公認しなかつた事も少しく手傳つて十位迄採録出来なかつたために、ベスト、ファイヴに止めた。本年は聯盟に女子部も出来て女子競泳の發達にも大いに努力するから優秀なるベスト、テンを揃へ得る事であらう。

飛込 飛込競技の順位は、本聯盟の實施せる全國的競技會の成績に基き、飛込競技委員の意見に依つて決定した。男子高飛込、女子飛板飛込、女子高飛込は 10 名に達しないが、條件に協ふものをあけた。

(飛込競技委員)

水球 昨年中東京に於て行れた春秋二季のインターカレッジリーグ戦、早慶戦、オリムピック豫選、及日本選手權大會等の戦績を材料として水球役員、競技委員並に各校主將より各ポジションに就て第一位及第二位の豫想投票を求めました處十九通の回答に接しましたので是を掲げました。尙十九通の中二通はポジションを指定せず F.W 四名乃至六名 R.B 三名乃至五名を羅列してあり如何とも處置の仕様がありませんので採録しませんでした、ですから實際は十七通の結果です。括弧の中の數字は得票數です、一票は削除致しました。

右の統計を見て第一に氣の付く事は第一チームがオリムピックに於てハンガリー並にアメリカと對戦した時の我代表メンバーと同一であり、第二チームがインターカレッジにて第二位となつた慶應義塾チームと全く同一であると云ふ事でせう。只第二チームの兩バックが何れも慶大の黒川君が最高點となつて居ますが實際の編成に當つては、元來黒川君のレギュラーポジションが L.B である事及その他の事情を考慮して R.B には同じく慶大の清水君を加へるべきです。兩チームを通じて C.F が最も散票の著しいと云ふ事は興味ある事だと思ひます 此のポジションが如何に至難であるかと云ふ事、又此のポジションに如位に人材の乏しきかと云ふ事を指摘して居ます。或は見方に依つては投票した人達に C.F とはどんな役目をするのか、随つて又どんな人物が要求せらるるのかを確言し得ない状態があるのだとも謂ふ事が出来ませう。いや敢て拙註は加へません 擧げられてる顔觸れと、下の括弧の中の數字と、昨年のプールは於ける各選手の活躍とを頭の中でコンデンスして表を御覽下さい興味深々たるものがあります。(水球競技委員)

飛込競技の記録

グレーヴスの作った第十回オリンピック飛込競技のグラフ

島崎 保正

由來飛込競技の記録と云ふものは極めて厄介なもので、一見數字がべたべた並んでるだけで一向に見榮えのしないものであるばかりでなく、餘程研究的な態度に出ないと少しも試合の経過が判らないと云ふ不都合なものでした。勝負は總得點で定まるのですから、どの記録を見ても此の總得點はよく判るやうに示してありますが飛込競技の面白さは總得點にあるだけでなく、一つ一つの飛込の上手さにあるのですから之れを明瞭に示すことが出来るると大變都合よいので、勢ひべたべたと數字を並べてしまふのです。此の様な記録法が充分でないことは我々も前から承知して居り何とかグラフで表はす方法もないかと色々な表を作つて見てはゐたのですがどうも氣に入つたものにならなかつたのです。

昨年暮アメリカから左に示すやうな圖が屆きました。これは飛込競技の経過を示すグラフで、中々巧みに出来て居り一つの飛込毎にその順位の動いて行く有様がよく判りますから此處に掲げることにしました。

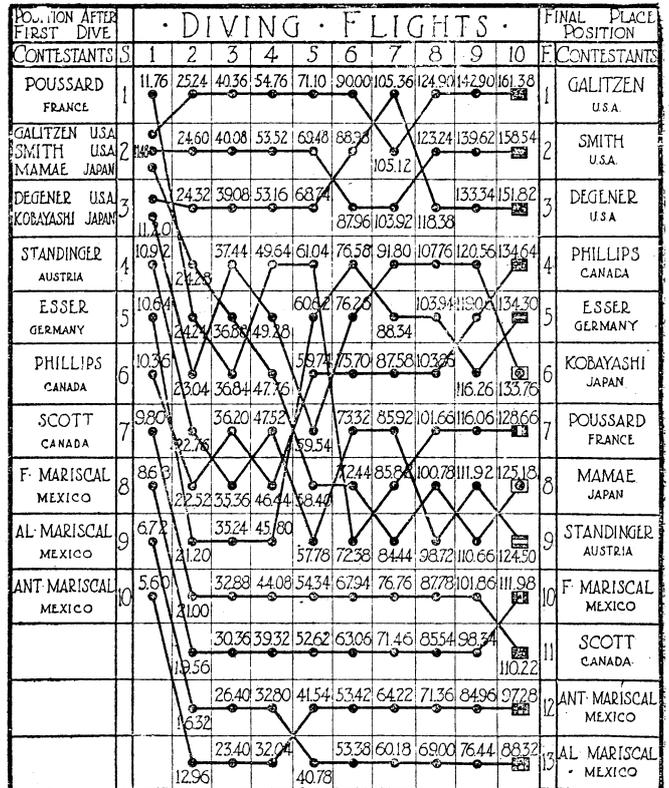
之れを作つたのはジョージ・W・グレーヴスと云ふ白髪交りと云ひたいのですが、白毛の方が數の多い位の頭をした、然し非常に元氣な老人で國際飛込競技委員會に米國を代表してゐる人です。大變暗算の上手な人で傍で數字を読み上げてゐると立ち所にその答をすると云ふ便利な頭腦を持つた人です。

× × ×

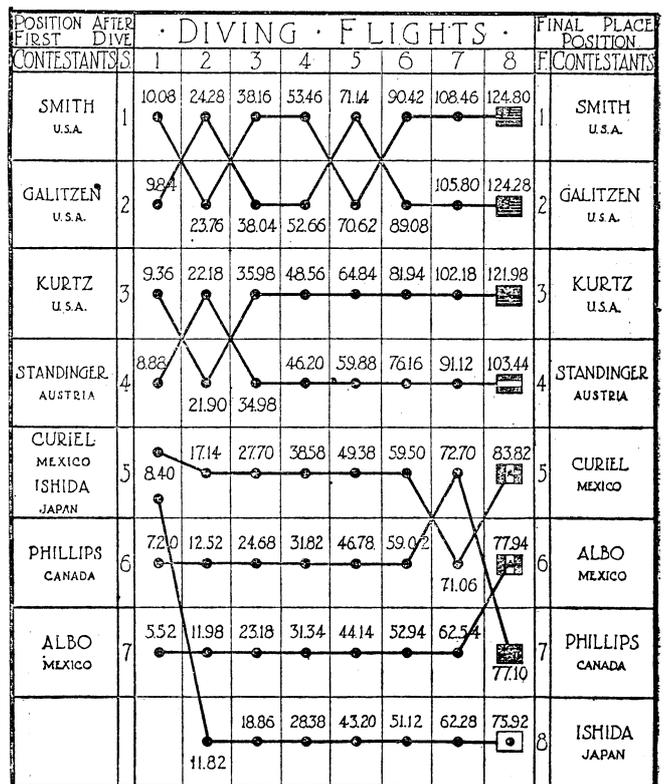
さて左の圖を御覽下さい。先づ圖の見方を一應説明して置ませう。左の縦の行に人の名前が書いてありますが、之れは第一の飛込を終つた時の順位に従つてゐるのでその時の得點は飛込の行に示されて居ます。その次の飛込を終りますと、それまでの得點累計に従つて順位が變りますがそれが2の行に示され、此の間が太い線で續けてあります。

此の様にして最終の飛込まで一つ一つの飛込毎に順位の變る有様がよく表はされて一番右にその決勝の順位に従つて名前が書かれ、その前の行に總得點と國籍を示す旗が入つてゐます。之の圖では試合の経過がよく判り誰れが何の飛込で何番目に居たとか、或は何處で失敗して負けたとか云ふことが中々

男子飛板飛込



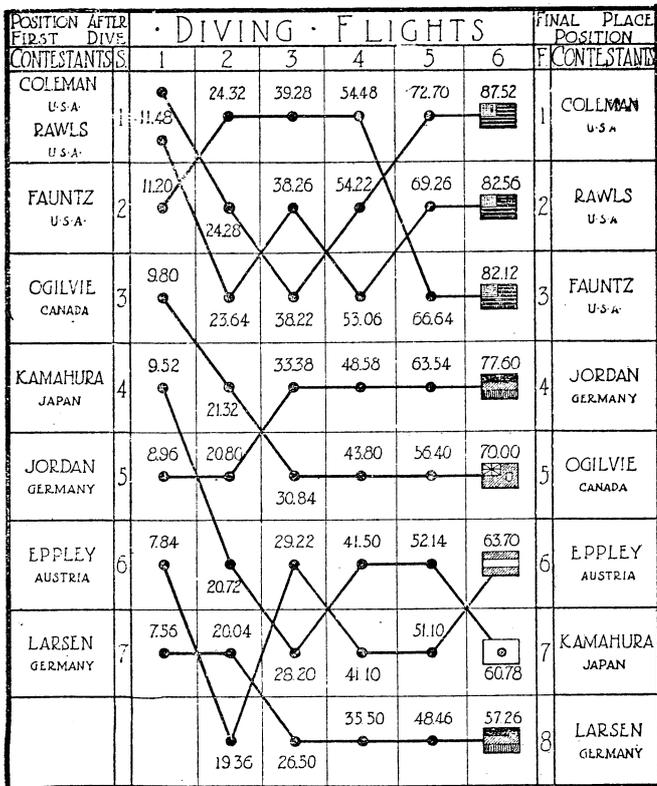
男子高飛込



よく表はれてゐます。

× × ×

女子飛板飛込



そこで先づ男子飛板飛込を御覽下さい。此の競技が四つの種目の中で最も激戦を演じたものですが之れが圖にもよく現はれて居ます。大體を見ますと一、二、三を占めた米國の三人が頭抜けて居ることゝ十位以下の四人が競争圏外にあることは忽ち判りますが四位から九位までの六人の大混戦の有様を見て下さい。小林、生江の二君は第一の飛込で三及び二位を占めて中々堂々たるものでしたが第五の飛込の時の悲境、それから小林君が奮闘して次第に恢復し終に米國の三人に次いで第四位となつた所それが最後の一飛びに思はぬ不覺をとつて獨、加に惜しくも抜かれたのや、生江君がシュタウディングと抜きつ抜かれつの大接戦をやつて、とうとう勝つことが出来た有様などが中々巧みに示されてゐるではないですか。四・五位を占めたフィリップス(加)エツセル(獨)の二人は始めの方の成績が大したことないのに終りに近づくに従つてその順位を上げて最後に小林君を抜いた策戦と第一回の飛込で第一位に居たブツサール(佛)が次第に敗れて遂に七位に終つた所等その策戦の立て方とか飛込全體のウィーク・ポイントを知る爲めに中々役に立ちます。

女子飛板飛込では鎌倉さんが男子飛板飛込の小林君と丁度同じやうな勝負をして居ることに気が付きます。之れ等は極めて明瞭にその飛込の改善しなければならぬ點を示して居ります。

女子高飛込に行きますと之れは又簡單明瞭でスジョーキスト(瑞典)が一寸波瀾を起しかけただけで

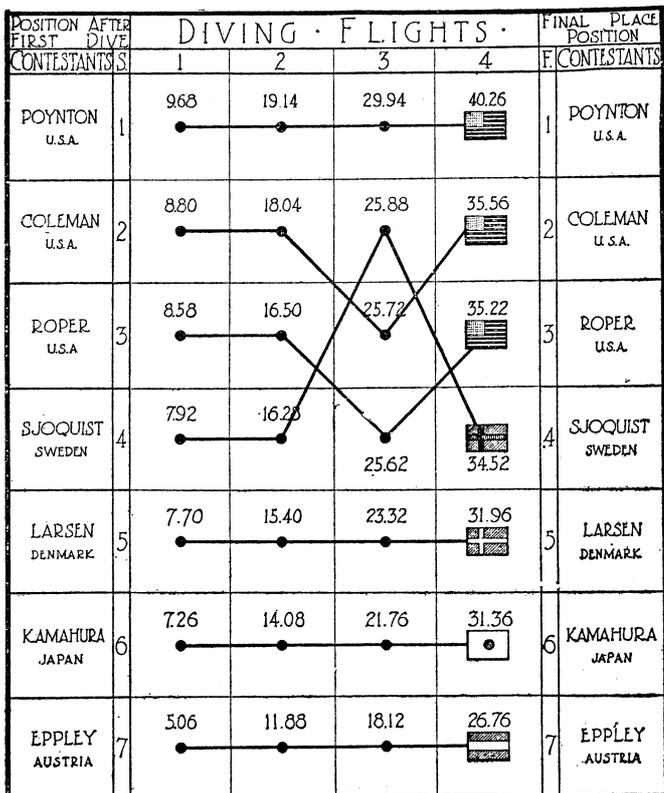
男子高飛込もさ程に激しい戦ではなくたゞ一二位の競争が一瞬興味あるだけでフィリップス(加)が飛板飛込の調子で最後に又勝ちさうになりながら今度は脆くも破れ、石田君が實に残念な敗れ方をしてゐるだけです。

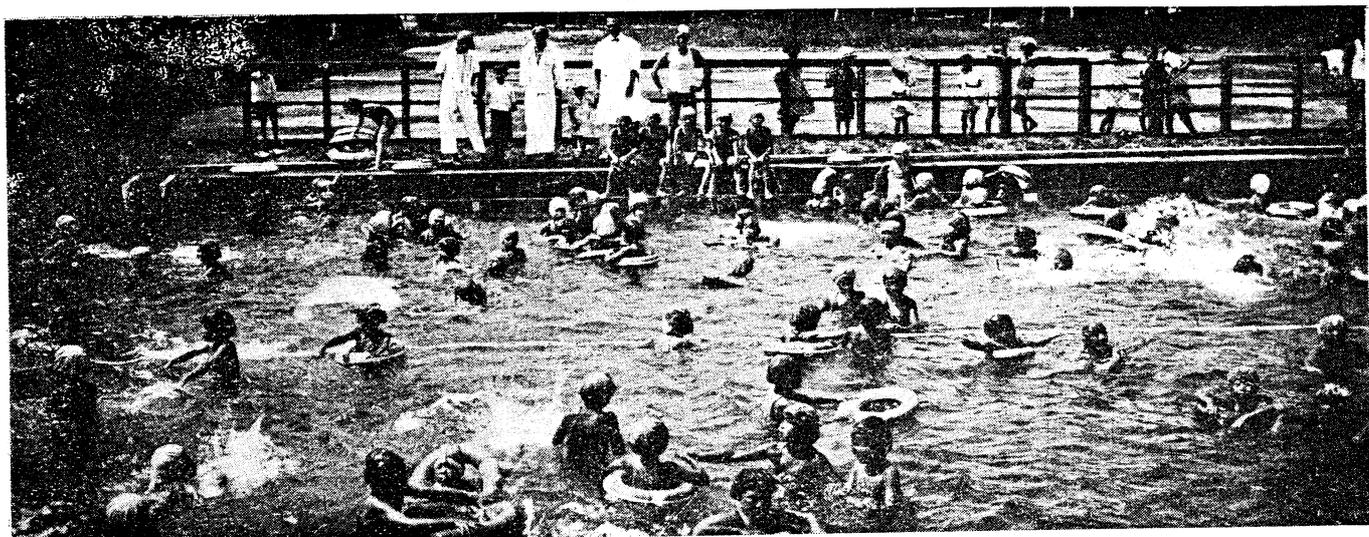
此の四つの圖を見ますと飛込に於ける米國の強さをまざまざと印象づけられます。殆ど文句なしに始めの方の飛込から一二三を占めてとうとう四種目に悉く三本づゝ旗を擧げてゐるではありませんか。

とにかくかうやつて見ますと飛込競技の記録も中々面白くなつて來ます。此處に敢て御覽に入れた次第です。

註、圖中 KAMAHURA MAMAE は勿論鎌倉、生江の誤り STANDINGER は STAUDINGER の誤り。又女子飛板飛込に LARSEN (GERMANY) とあるは丁抹の誤りで高飛込と同一人。

女子高飛込





水泳指導誌上座談會

本聯盟は昨年の夏「水泳指導者講習會」を催して新に制定した「標準泳法」の普及に力めた。この講習會に出られて熱心に練習した指導者諸君が、各自の學校に於て指導せられた貴重な體驗を本誌のために御寄稿下さつた。こゝに「水泳指導誌上座談會」を催して、實際指導に當られた諸君の體驗を聞かうと思ふ。御寄稿の諸君に深甚の謝意を呈します。

寄稿者

東京市愛宕高等小學校 辻 淳氏
 神奈川縣川崎市大島小學校 分 林 健 兒 氏
 東京市赤羽小學校 内 藤 徹 氏

記者 それでは之から標準泳法を實際に兒童に教授なさつた事について色々御氣付きの點を御伺ひ致し度いと存じます。三校共プールの設備があつてプールで指導なさつたやうですが、話の順序として、新しい標準泳法の長短とか、從來實施して居られた方法との比較と云つた事を御聞きし度いですが。

辻 長所

1. 諸流、諸泳法の長所を集めて、その基本動作が、整理、統一されてゐる。
2. 游泳、競泳の組合、順序よく進められる。
3. 一種目にさだまらず、各自の好みに従つて次ぎ次ぎへすゝめられる。
4. 一種目の要求する程度が高すぎないから、形が大體頭に入ればその上は各自の個性特長が重んぜられ、自由研究が許され且つそれをすゝめられる。
5. 現代の少年、少女の心理に適する様あらゆる(水上の)種目が配置されてゐる。
6. 老幼を問はず、初心者がとりつき易い。

短所

(短所と云へば當りませんが希望を申述べらる。)

1. 游泳、競泳の組合せは賛成ですが順序は、大體に於てクロールの手足、ブレストの手足の動作を習得後に於て扇足の動作を練習する様にすゝめられたし。
 2. 游泳に就て其の教授の方法は宜しきも今少しその必要性、重要性を、感ぜしむる様な方法はなきや、(私の希望、一法としてダイビングの如く採點法は如何、)
 3. 應用諸游藝の一部を入れらるゝ事は如何。
- 内藤 初心者指導に於ける標準泳法の長短、水泳指導をなすに當りてはその方法を聯盟制定の標準泳法に學び、これに絶對の信をおいて徹底的になさん事を不斷努めたのである。殊に初心者を指導する機会が多かつただけに疑問の生ずる事も少なく其の都度標準泳法(聯盟編の水泳指導要項)に頼り解決を求めた事は枚擧にいとまない程であつた。

今茲に長短を述べる事は困難であるが實際本校の兒童に指導實施して見た結果からいふと殆んど

全部首肯してよいと思ふ。一步を進めて更に研究したらんには或は訂正すべき箇所が発見されるかとも考へるけれども、現在の私共の力としては長所のみで短所と思惟される點が見當らないのである。

但、實際指導をなす場合に於いて、一律に泳法をその儘授ける事の不可である事はいふ迄もなく、初心者とはいへ、すべて、年齢や、身體の發育狀況が異なるのであるからそれに應じた指導、相當の手心が必要である事を感じた。

分林 昨年度實施したる標準泳法の種目は

クロール。背泳。平泳。伸泳。片拔手。扇平泳。拔手。立泳。潜りである

昨年一回だけの結果として標準泳法の長短を述べることは私としては出來ない。然し實施した結果から見るならば困難なものでなく、最も適當したものではないかと思はれる。競泳は別問題として、立泳、潜り等は想像以上に兒童は喜んで實行して居ります。潜りの今年の最高記録は 30M になつて居ります。

標準泳法は僅かの種目に固定せず多種目にわたつてゐる所につきぬ興味があると思つて居ります

従來は兎角競泳にのみの指導に陥り易い缺點があつたと私は思つて居ります。従つて泳ぐ者にとつては随分と困難があつたと思ふ。然し今回の泳法の標準に依つて指導することは兒童にとつても指導者にとつても非常に便利だと思ふ。

體力、體質、興味等に依つて適當なる種目を撰んで指導することが出來る點等は従來の泳法に比較して特色である。

記者 それでは次に練習の實際について御話を願ひます。

内藤 學年別により指導する方針を立て

兒童を 一部=低學年(一、二年)

二部=中學年(三、四年)

三部=高學年(五、六年)の三部に分けて指導したのであるが後半に至り、能力別(級別)の編成に組替へて指導する事にした。

プールに入る前、全體として準備運動(ラジオ體操第二)をなし、低學年より順次(約十分の間隔を置いて)洗身池へ入つて充分體を洗ふ様努めさせた。

實際指導の區々に涉つては述ぶる事を略するが進程によつて色々方法を探つて見た。

一齊指導よりも個別指導に重きをおいた。

各局部の動作を別々に分解してやり、又それを

總合してやる、或は競争的にやる等常に一泳法を授くるにしても、兒童の心理に適應する様變化を持たす事に心懸けた。

反復練習を主として徒に新しい泳法を加へる事のない様、なるべくぢみに、徹底的にやる様と相戒めた事は全體的に見て効果を齎す所以であると思ふ。

分林 水泳實施時間 暑中休暇中

自午前九時 至午後三時半

七月・九月・短縮授業中

自午前九時 至午後二時半

七、九月中の短縮中の水泳は體操時間に行ふ 而して水泳に参加しない兒童は正規の體操を行ふ。

泳力別に指導することが總てに好都合とは思はれるけれども(參加兒童全部を通じて)種々の關係にて實施出來ず性別にして各學年を單位として實施して居ります。

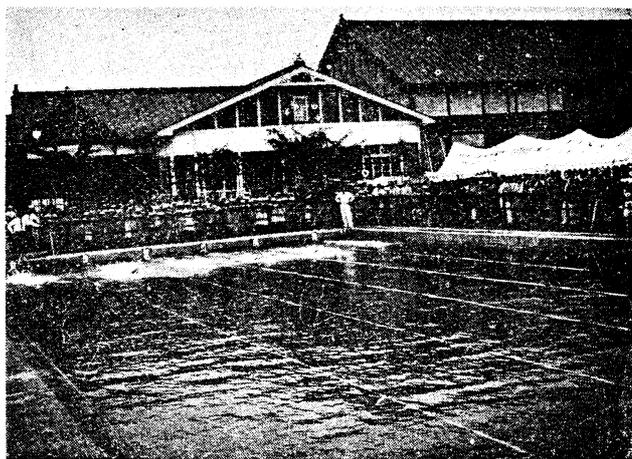
學年單位の泳力別にして指導することが學校としては最も都合がよろしい。

各學年を體力、體質、泳力、各方面から考へて ABC の三組位に區分して適當なる材料を指導して居ります。

指導の順序は大體に於て下記の方法を用ふ。

一、大體の説明 二、陸上示範試演 三、水中示範試演 四、練習 五、個別指導

以上は基本的順序ではあるが、實際の場合には一二を省略することもある。



神奈川県川崎市大島小學校プール

昭和七年度開所式當日 100 米競泳スタート

(分林健兒氏指導)

指導の主力は參加最初學年たる三年生に注いで居ります。三年生に於て、水泳は愉快である、水は

恐ろしくない。どんな泳法でも努力すれば出来るんだと云ふ自信を持たせる様に努力して居ります。其の關係で四年以上の指導は非常に樂であります。参加兒童全部を通じて、一二の泳法で満足せしめず成る可く多くの泳法を修得せしむる様に努力す。

體力泳法等の優れて居る兒童に對しては競泳の指導を行ふ。

フォームの完成、レース技術の習得、水上競技規程の説明等をなして居ります。勿論小學生であるから本格的の事は出来ないけれども生徒に相應じた程度に於て指導して居ります。

辻 組織

期間40日、實地練習大部、進級試験三回、競泳大會二回（別に選手は試合に出す）

指導者（當校教員）

助手 數人（教員、上級兒童）衛生係（學校衛生係、氣温、水温の測定、消毒、看護）

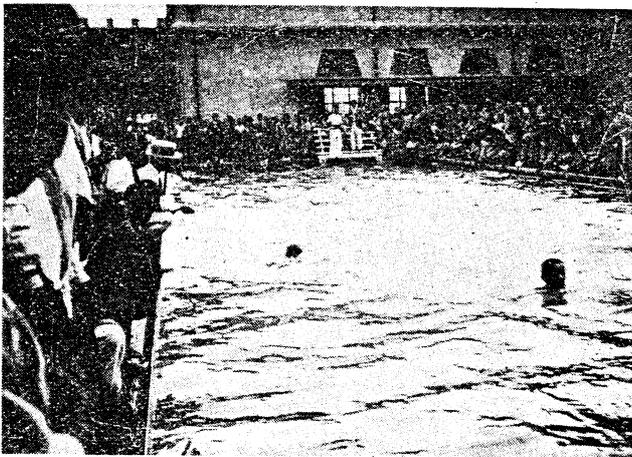
換水掃除人（學校使丁）

入水順序

1. シャーパス（水禰を取りて）
2. 準備運動
3. 洗足。

注 意

1. 出来るだけ初めは飛込まざること
2. 級により、定められた場所、左側通行
3. 故意の徒らをしないこと
4. 途中で上つたら身體をふくこと
5. 時々頭を冷すこと
6. 飛込練習中は附近へ寄らざること



東京市愛宕高等小學校プール
扇 平 泳
（辻 淳 氏 指 導）

7. 一回の入水をもだに過ぎさず、必ず一回以上は教はつたものを、よく考へながら泳いで見ること

8. 初め終りの合圖はきまり良く守ること

9. 飛込練習に就て

（前に飛び込んだ人の安全を見届け、且つ附近をたしかめてから入る。）

(1.) 落ち着いて、臺に上つたら跳ばんとする動作を頭の中に反復考へて見ること

(2.) 眞剣に、ふざけ氣分を去る、のるか、そるかの氣分で

(3.) 思切つて、元氣よく、一杯の力で

一回の入水は100名以内、男女別

時間は初めの頃平均20分位、中頃より終り頃30分より1時半位迄。

指導法——實地練習——口演——プリント——見學

方針、初心者と可なりに出来た者とを分ちそれぞれ力に應じた教材を興ふ。

初心者に對して

教材の進め方、面被り——クロール——ブレスト——扇足等の順（この上は力に應じて各方面に向ふ）面被り（バタ足の練習から、オーバーフロ、洋袋、お互の幫助、教師の補助により足のたき方を練習手（至極ルーズに教ふ）の練習（早き者二日遅くも一週間には出来るものと思はる）

クロールのバタ足は面被りのものと同じ

手は陸上豫備練習と實地練習、號令により手足の調子を悟らしむ。呼吸、水中に立ち、腰を曲けて、又はオーバーフローにつかまり顔を浸し左右に向きつゝ練習、早きもの三四日遅きも2週間後には出来るものと思はれた。

ブレスト（足の練習、オーバーフロー、助手等によつて）

ブレスト教授中極めて僅かの者は扇足に入つた。以上初心者は之から扇足に入るのであるが返つて成績が良い。（扇足では陸上豫備練習がすばらしい効果をもたらす）

やゝ出来た者に對して

大部分の者が扇足のみが出来る者である（從來の泳法教授の一般型の如く考へらる）

競泳の出来るものは僅かであつた爲め、どんどん先きへ進めた。

扇足の出来るものに對して競泳の教授は骨折りだ。

クロール（初めに返り、バタ足の練習……特に呼

吸と、手足の調子は初心者よりかあせる様に思はる)

ブレスト (足の練習からであるが、僅少の者は絶対にブレストの足が出来たと迄思はれず特に氣長の練習が必要か)

例外として女子は扇足は實に見事に泳ぎ會得が早い様に感ず (先天的に斯の如きか)

ブレストは普通に進んで行ける。

故に女子では面被りから扇足に移つたものが男子よりか多かつた 而し結局、男女共、今の世間で競泳が盛んであり華かな場面を持つだけ關心を有し進んで之を練習したがる、

記者 今御話しになつたやうな方法で御指導なさつて實際に進歩した程度を御伺ひしたいですが、

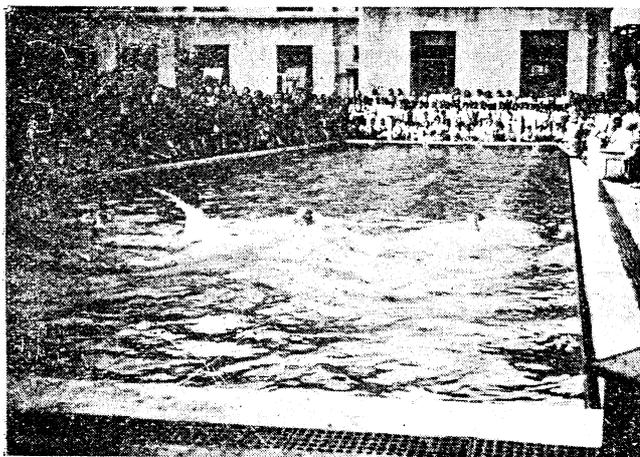
辻 高等科児童のみ (年齢13, 14)

總人員 313 名、平均練習日數30日

自7月20日 至9月10日、約40日なれど各児童の出席日數一樣ならず 實さい練習日數は平均25日に達せざる者大部分なり。一日二回入水。

下表は小生の採用したる進級標準表を参考とせられたし。尙5級と全然泳げない者とは殆んど同様

		男	女	計
全然泳げなかつた者	5級以上へ進む	26	39	65
5級位から	4級以上へ進む	55	31	86
5級位から	3級以上へ進む	19	12	31
4級位から	2級以上へ進む	49	9	49
各級から	1級になつたもの	11	2	13



愛宕高等小學校児童の競泳
(辻 淳 氏 指 導)

備考 現在1級生の大部分は 3 4 級位より進む、

殆んど1級に近かつた者1人。

5級から1級になつたもの1人。

飛込 (飛込は各級希望者のみ、別の時間に少しづつ練習) (初めての者のみ)

固定臺 1m。前逆跳、男30、女2。

1m。殆んど全部の男子、半數近くの女兒 スプリング (水面迄0.8m)

前棒跳、男子は半數位、

走前逆跳男15名、女3名

走 前 蝦 (不完全なれど腰を折る) 男3名

後路切前逆跳 (同) 男2名

水 泳 進 級 標 準 (昭和七年)

1 級 (白帽黒線一本)	クロール	} 各 50m時間参考
	ブレスト	
	背 泳	} 片拔手、拔手、各 50m
	伸 泳	
	立 泳	
潜 水	20m	
飛 込	簡單なるもの二、三	
2 級 (白帽黒線二本)	クロール	} 25m—50m スタート・ターン、時間参考
	ブレスト	
	背 泳	} (50m 片拔手 (25m) 拔手 (略でも可) (25m)
	伸 泳	
立 泳	10m	
3 級 (白帽赤線一本)	クロール	20m
	伸 泳	25m
	平 泳 (扇り足)	25m
4 級 (白帽赤線二本)	片 拔 手	20m
	面 被 り	
5 級 (白帽赤線一本)	伸 泳	
	平 級	

白帽 浮く事の出来るもの (泳げなくても)

以上の他特に秀でたる技能を有するものに對しては充分の顧慮を拂ふ。

分林 參加學年 自尋三至尋六 男女

參加兒童數 男 四一三名 計 六八四名
女 二七一一名

入水兒童延數 男 七一八三名 計 一二一五二名
女 四九六八名

實施期間 自七月一六日 至九月二一日

實行行ひたる日數 三七日

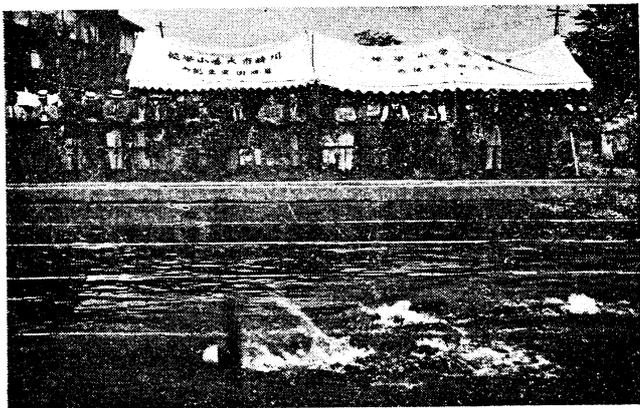
入水者 一日平均數 三二八名

本校は自校プールに於て四ヶ年繼續的に水泳を

實施して居る關係上參加兒童にして泳ぎ得ない者は參加最初學年たる三年生に僅かあるのみである。然し組織的ある基礎泳法を實施したのは最近の二ヶ年のみ。指導の主力は初參加である三年生に注ぐのである。三年生の時に於てどんな泳ぎ方でもよるしいから參加兒童の全部が10M泳ぎ得る様にとの目標に向つて努力して居る結果今年などに於ては此の目的の大部分を達せられたと思ふ。

三年生に主力を毎年注ぐために四年以上の指導は非常に樂で進歩も非常に早い結果を得る。

今年の結果を見るに六年男生に於ては最短25M最長800Mを泳いで居る現状であります。女子の進歩は男子の其れに比する時は餘程の距離がある。然し其れは距離の長短のみであつて泳ぎ得る(短かくとも)事に於ては大差は見ない。今年は參加兒童が全部泳ぎ得る様にとの目標に向つて努力した關係で其の目的の大半は達せられたことを満足に思つてゐる次第です。



神奈川県川崎市大島小學校プール

昭和七年開所式に於ける背泳

(分林健兒氏指導)

内藤 各個人別に述べなければ一概に申されませんが大體からいつて昭和七年度は好成績を納め得たと思ふ。

練習開始前の兒童は殆んど大部分が初心者であつて五、六年の上級兒童中にも二十五米のプールの完全に泳ぎ得る者は男女共に極めて少数に過ぎず四年生以下には一人も見なかつた。それが練習の結果を見ると長足の進歩を遂げたものとして驚異に價するものがあるのである。

尙各個人から見ると泳ぐ力は出席に比例して向上してゐる點がいなめない事實であつて練習を多

く積んだ者程成績も好いといふ事になつてゐる。

殊に無缺席兒童の如きは著しい進歩を見せて泳ぎの成績としては豫想以上の記録を示して呉れたのであつた。

各個人の成績に對しては別表の如く標準規定を設けそれに依つて夫々該當する級を與へ獎勵の意味を以て免狀を授與したのである。

級は七階段に分ち最下位より二番目を六級として五、四、三、二、一級に至る、六級になる迄は級の名稱を附せず。

級の標準表並に級統計表は次に示す。

各級標準表 (赤羽小學校規定)

- 六級 10米を何泳に限らず泳ぎ得る者
- 五級 25米を何泳にても可
- 四級 50米(自由形)と他に一種(クロール、平泳、伸泳の中より)25米を完全になす者。スタート飛込の出来ること。
- 三級 200米(自由形)と他に二種の泳(25米以上)をなし得る者。潜水(10米)。速泳(25米を30秒以内)。スプリング上より飛込めること。
- 二級 1000米(自由形)。標準泳法五種目以上。潜水(15米)。速泳。
 - 自由形 50米(50秒以内)……女子(60秒)
 - 平泳 50米(60秒以内)……女子(70秒)
 - 飛込 (逆飛、平飛、立飛)
- 一級 3,000(自由形)。標準泳法の各目を完了せる者
 - 潜水(20米)

- 速泳
 - 1. 自由形 {男 100米(100秒以内)
女 50米(50秒以内)}
 - 2. 平泳 {男 50米(50秒以内)
女 50米(60秒以内)}
 - 3. 背泳 {男 25米(25秒以内)
女 25米(30秒以内)}

標準泳法は(クロール。背泳。平泳。蛙脚。伸泳。拔手。片拔手。立泳。扇脚)

級別統計一覽 (昭和七年度水泳成績)

級 / 學年	男女別						計
	男			子			
六級	1	8	14	22	29	24	98
五級			2	11	23	21	57
四級				1	8	10	19
三級					3	5	8
二級					2	14	16
一級						4	4
合計	1	8	16	3	65	78	202

學年 級	女 子						計	男女 合計
	一	二	三	四	五	六		
六 紛		8	12	20	22	19	81	179
五 級			1	6	26	18	51	108
四 級					4	14	18	37
三 級					2	8	10	18
二 級						6	6	21
一 級						4	4	8
合 計	0	8	13	16	54	69	170	371

級の判定は別紙標準規定に従つてなしたるものなるも、特に昨年限り六年生の分は少しく手心して級を興へたものである。

査定の期日、昭和七年九月二日より五日まで四日間。

記者 各校共に顕著な進歩を示して居りますが、水泳を指導なさつた感想は、

分林 水泳の指導程自分にとつて愉快なことはないと思つて居ります。自分が水泳が上手な爲でもない。肉體と肉體が相接觸するところに眞の教育がある様に思はれるのです。子供が眞面目に努力する自分も知らず知らずの中に一生懸命になる子供はどんどん上達して行く、そこにつかない興味が湧いて来るのであらう。

七、八、九月は學校に於て自分の天下です。八月の休暇など休んだことは二三年ないのです。毎日毎日學校で多數の兒童の尊い生命を護りながら泳法を修得せしむるために努力を續けて居ります。プールの管理總てを委任せられて居るので其の責任の重大なことも想像以上です。

而し學校は勿論保護者會等が非常な後援をして居るので總ての方面に好都合であります。私は體操の専科でもなく勿論水泳専門でもなく他同僚と同様な事務を持つて居りまして、水泳實施期間中は指導方面から總ての方面を處理して居りますので其の間の苦心は想像出來ない位です。無事に閉所式を終了した時に人知れず重荷をおろして靜かに自己反省をなし明年への期待を持つので有ります。又自分として愉快に且又力強く感ずることは六年度七年度二回神宮プールの講習に出席し聯盟の幹部の人達に種々指導を受けた事です。其れがどんなに我等の進む可き羅針盤になるか知れないのであります。

自分は泳ぎは下手であるから講習に於て泳ぎが非常に上手になる程度までは行かないけれども其の期間に於て毎年必ず或る何物かを得ることが出

來るのであります。

現在本校兒童の進歩も間接なる聯盟役員方の御努力の賜と感謝して居ります。

今後毎年昨年如く講習會を開かれ、我々の爲に兒童の爲に光明を興へられんことを希望して居ります。

内藤 實際指導をなすに當り、愈々となると、自分の力の不足を常に感じた。疑問を生じたり驚したりした事も枚舉にいとまない程である。

要は指導者その人が標準泳法をよく學び充分研究して實力を養ふ事、そしてそれから生れて來る指導法に依り、相手の身體條件や能力に應じた最も適當な的確なる指導を施すやうしなければならぬといふ事を痛感した。

相手の身體上に、無理を生ぜしめ或は精神上にも悪影響を及ぼしたり、又骨折り損のくたびれ儲けに終つたりして何等効果を齎す事のないと云ふ様な事は指導者その人が未熟な所から起るのである。故に何はおいても指導者を得る事が急務であると思惟するものである。

尙經驗した事からいふと。

女子兒童には競泳を主とした泳ぎよりも優美な伸泳等を先にしたいといふ點。

扇足を習つた兒童に對して、蛙足の平泳が望めない、完全に習得する事が容易でない事。其他色々な點に疑問を持つた事もあるが、亦機會を作つて、御指導に預るを得るならば幸甚此上なしと思ふ次第である。

辻 標準泳法は全國の子供達に適して居るばかりでなく廣く世界の子供達にも良いと思ふ。

標語 例へば“皆國皆泳”と云つた様なものを作りたい。

泳法の順序 面被り。クロール。ブレスト。扇足等が良いと思ふ扇足のくせを直すには骨ばかりでなく、或る部分の子供達は一夏では、とうていブレストには導かない。

游泳 實さい的にも運動としても、いろいろの方面から考へても重要性を持つのであるが、今の子供達は割合に競泳の方にばかり氣を取られる何か之に對する妙案はないか。

游泳の競技會 競泳と交ぜて、横泳などの種目がやる事があるが、よほど考へてやる様にしないと形等は臺なしだ、今迄見學した結果、本當に横泳のみでやつてゐるのは見た事がない。トラディオンかクロールの略とでも云ふべきものか。

(以下7頁へつゞく)

オリンピック競泳ラップタイム (その二)

1500米自由形

氏名	北村 (日)	クラブ (米)	タリス (佛)	クリス チー (米)	石原田 (日)	チャー ルトン (濠)	フラナ ガン (米)	牧野 (日)	北村 (日)	タリス (佛)	クリス チー (米)
組	豫一	豫一	豫一	豫二	豫二	豫二	豫三	豫四	準一	準一	準一
着順	1	2	3	1	2	2	1	1	1	2	3
100	1:12.4	1:10.2	1:10.4	1:10.5	1:12.8	1:12.0	1:11.4	1:13.4	1:12.5	1:08.1	1:14.8
200	2:31.0	2:30.0	2:30.0	2:31.0	2:32.8	2:33.0	2:30.0	2:32.4	2:35.4	2:22.2	2:34.2
300	3:51.2	3:50.0	3:49.2	3:52.4	3:55.4	3:54.2	3:50.4	3:53.2	3:55.8	3:45.8	3:56.0
400	5:11.2	5:11.2	5:11.4	5:15.0	5:17.4	5:16.6	5:10.8	5:15.0	5:15.6	5:06.0	5:17.8
500	6:32.6	6:32.4	6:32.5	6:35.0	6:39.6	6:38.4	6:33.0	6:37.4	6:37.4	6:26.6	6:38.0
600	7:54.4	7:51.4	7:54.6	7:56.4	8:01.6	8:00.2	7:55.0	7:59.4	7:59.4	7:47.8	7:59.2
700	8:17.0	8:15.8	8:17.2	9:19.0	9:23.0	9:22.6	9:16.6	9:21.4	9:19.4	9:09.0	9:21.8
800	10:37.8	10:38.0	10:38.4	10:40.0	10:45.0	10:43.0	10:38.8	10:42.4	10:39.6	10:31.0	10:41.8
900	11:58.0	11:58.0	12:00.4	12:00.0	12:06.2	12:05.2	12:01.1	12:03.2	11:58.4	11:52.8	12:02.0
1000	13:19.8	13:19.4	13:23.2	13:20.4	13:28.0	13:27.8	13:22.6	13:24.2	13:20.2	13:23.8	13:22.0
1100	14:37.6	14:39.0	14:45.6	14:40.0	14:50.0	14:49.3	14:44.0	14:43.8	14:39.4	14:35.4	14:40.0
1200	15:57.2	16:01.8	16:06.6	15:59.2	16:11.4	16:11.0	16:07.0	16:03.6	15:56.2	15:56.2	16:00.4
1300	17:16.8	17:24.2	17:28.2	17:19.6	17:33.2	17:32.6	17:28.6	17:23.2	17:13.6	1:18.0	17:20.8
1400	18:36.8	18:46.2	18:48.0	18:39.0	18:53.2	18:52.0	18:49.2	18:40.4	18:32.0	18:41.2	18:39.8
1500	19:55.2	20:01.0	20:01.2	19:58.4	20:09.5	20:09.5	20:06.0	19:53.3	19:51.6	20:04.2	20:06.9

氏名	石原田 (日)	牧野 (日)	クラブ (米)	ライア ン (濠)	フラナ ガン (米)	北村 (日)	牧野 (日)	クリス チー (米)	ライア ン (濠)	クラブ (米)	タリス (佛)
組	準一	準二	準二	準二	準二	決	決	決	決	決	決
着順	4	1	2	3	4	1	2	3	4	5	6
100	1:13.4	1:11.2	1:11.0	1:10.3	1:11.6	1:10.4	1:10.2	1:11.1	1:10.1	1:10.0	1:09.4
200	2:34.0	2:30.0	2:30.5	2:30.2	2:31.8	2:23.6	2:29.0	2:31.2	2:29.0	2:29.4	2:28.8
300	3:56.2	3:50.0	3:51.0	3:50.8	3:52.0	3:48.6	3:48.4	3:53.0	3:48.4	3:49.2	3:49.4
400	5:17.4	5:10.4	5:11.4	5:10.8	5:12.4	5:07.6	5:07.6	5:14.6	5:08.0	5:10.0	5:09.6
500	6:38.0	6:30.4	6:31.8	6:31.1	6:33.6	6:26.2	6:25.2	6:34.7	6:23.0	6:1.0	6:31.0
600	7:59.8	7:50.6	7:53.0	7:51.6	7:55.6	7:44.4	7:44.1	7:55.5	7:48.4	7:51.4	7:52.4
700	9:21.2	9:10.4	9:13.4	9:12.2	9:16.6	9:02.4	9:02.2	9:15.4	9:08.4	9:12.0	9:14.0
800	10:41.8	10:30.0	10:34.0	10:33.1	10:37.2	10:19.5	10:19.2	10:32.8	10:28.0	10:32.8	10:33.2
900	12:02.2	11:49.8	11:55.0	11:54.4	11:58.2	11:37.4	11:37.4	11:53.0	11:48.5	11:54.0	11:59.0
1000	13:22.2	13:08.4	13:15.8	13:15.4	13:18.0	12:54.4	12:54.6	13:12.6	13:08.2	13:13.0	13:20.6
1100	14:45.0	14:26.8	14:36.4	14:36.4	14:37.6	14:11.2	14:11.2	14:31.0	14:27.2	14:34.3	14:43.0
1200	16:09.8	15:45.4	15:56.0	15:56.8	15:57.4	15:27.8	15:28.5	15:43.4	15:16.8	15:55.6	16:05.6
1300	17:36.0	17:04.2	17:15.2	17:17.2	17:16.8	16:44.0	16:45.3	17:06.9	17:06.5	17:18.0	17:27.4
1400	18:54.0	18:23.0	18:35.0	18:38.0	18:37.0	18:00.0	18:02.0	18:25.0	18:23.0	18:39.6	18:50.0
1500	20:31.2	19:38.7	19:51.8	19:52.5	19:53.1	19:12.4	19:14.1	19:39.5	19:45.1	20:02.7	20:09.7



日本競泳發達史

山 魁 村 市

第二章 競泳躍進時代 (自大正十二年
至 同十五年)

第一 競泳新進期

(1) 極東霸權確立及記録一新(大正十二年度)

劈頭に於ける大阪の第六回極東大會には、比軍¹點支軍⁰點に對して、日本74點を獲得して芝浦以來の大捷を博し、美事上海の雪辱を遂げた。殊に此の大會では極東記録の全部を更新したが、夫れが悉く日本選手に依つて爲されると云ふ快勝振りであつた。

尙オープン競技には關東の江島歌子、關西の永井花子、入江廣子等の女流が出陣して、大和撫子の爲め萬丈の氣を吐いたが、惜しいかな支比兩國の女流が參加せぬ爲め、聊か物足らぬ感があつた。

此の時一舉にして名聲を揚げたのは、茨木中學の新鋭として囑目された高石勝男である。彼れは四百四十碼及び一哩に優勝し、一躍日本のタカイシとなつたのである。

本年度は實に新進の躍進振り目覺しく、濱名の大會に於ける野田一雄少年の如きは、中長距離に續々新記録をあげ、當時の吾が水泳界を驚倒せしめた。

また高師の宮畑虎彦の其の長軀を利する活躍あり兒玉博、磯部勝治等の飛躍に次いで、木村象雷、新井信男等が漸く斯界に名を現はし、後年活躍のスタートを切つたのである。

殊に特筆すべきは、短中長距離に悉くクロール泳法を用ふるに至つた事柄で、大正九年乃至十一年度に見るが如き舊式泳法は全く其の影をひそめたのである。従つて舊記録は續々と更新せられ、遂に則未

齋藤、鵜飼時代の日本記録を抹し盡したのであつた。更らに女流方面では前年の創始に係る萬朝報社及び大阪體協主催の大會に刺戟されて、急速なる勃興を來し新記録の續出を見るに至つた。

斯くて吾が競泳界も對內的に將た對外的に漸次に其の自信を深め、極東の天地から遂に世界へと視野を擴めるやうになつたのである。

◇極東大會豫選會 (5-7.8大阪市設)

新設せられたる大阪八幡屋町プールに於て、代表選手豫選會を舉行した。其の結果は

50碼	鈴木 傳明	入谷唯一郎	和田 次衛
100碼	入谷唯一郎	鈴木 傳明	小野田一雄
440碼	高石 勝男	小野田一雄	磯部 勝治
1哩	兒玉 博	松澤 一鶴	高石 勝男
100碼背泳	上田 治	齋藤 巍洋	荻 清
220碼平泳	石田 恒信	杉田 忠治	藤本 秀松

記録は策戦上公開せられなかつたが、大會後代表選手の詮衡を行ひ、以上の外に更に次の二十數名が追加され、必勝の陣容を整備した。

林 喜男	愛須 林三	土方 龍雄
石毛 政信	鴨下 義次	宮畑 虎彦
三倉 傳	森 豊	松上龍太郎
野塚 義則	中村喜久雄	西垣 順三
岡本 幸吉	坂倉 巖	佐藤 眞美
清水吉之助	齋藤吉之助	杉原 茂

田中 慶雄 和久山修二 柳井 巖
山本 盛光 吉岡 治一

以上は何れも當時の精銳にして、殊に多年練磨せる入谷、石田、小野田、上田、松澤等に配するに、新進氣鋭の高石、兒玉、磯部、宮畑を以てせる日本チームの陣容は堂々たるものがあつた。

◇第六回極東大會 (5.22ヨリ大阪)

總裁秩父宮殿下、副總裁池上大阪市長を始め、中華民國代表玉正廷氏代理林澄波氏等參列、陸軍々樂隊の奏する行進曲に連れて、日支比の順序にて整列する、時に五月二十一日午前拾時二拾分、

やがて玉音朗々令旨を賜ふ。

今回極東選手權競技大會ヲ我大阪ニ開クハ余ノ欣快トスル處ナリ、今ヤ體育競技ハ大イニ隆盛ヲ致シ單ニ一國々民ヲシテ其神身ヲ鍛練セシムルニ止マラス各邦ノ人士一場ニ相會シテ公正謙讓ノ精神ヲ以テ益々其技術ヲ磨キ兼ネテ輯睦ヲ厚クセシムルニ至レリ、余ハ參會者諸氏カヨク本會開催ノ主旨ヲ體シ極東競技ノ眞精神ヲ發揮スルニ遺憾ナカラントヲ望ム

斯くて芝浦以來の國際大競泳が開始された、

50碼自由形 (極東記録26秒4齋藤兼吉)

豫選 A組 26秒2 鈴木 傳明 ダンジュクト
B組 26秒0 入谷唯一郎
C組 25秒4 小野田一雄 インガア

決勝

26.0 小野田一雄 入谷唯一郎 鈴木 傳明
インガア

100碼自由形 (極1分4秒 アブレオ)

豫選 A組 59秒2 小野田一雄 田中 慶雄
B組 59秒0 入谷唯一郎 ダンジュクト
C組 61秒2 インガア 鈴木 傳明

決勝

58.4 小野田一雄 入谷唯一郎 鈴木 傳明
インガア

豫選A組に於てワルナア及びネルソンは落つ

440碼自由形 (極6分1秒松澤一鶴)

豫選 A組 5分57秒8 小野田一雄 磯部 勝治
B組 5分59秒 松澤 一鶴 石毛 政信
C組 5分41秒4 高石 勝男 三倉 傳

比島選手はブルザン、ダマルク、アカンゲル、パラジュデンの四名共豫選で落ちた。

決勝

5:39.6 高石 勝男 小野田一雄 松澤 一鶴
三倉 傳

1哩自由形 (極27分26秒8羽根田梅太郎)

豫選 A組 26分2秒6 松澤 一鶴 佐藤 眞美

パラジュデン

B組 25分1秒4 兒玉 博 高石 勝男
堀 安 治

A組に於て比のカルボウは中途棄權し、B組にてはダマンコ及びリヤノは共に落つ、

決勝

24:50.2 高石 勝男 兒玉 博 松澤 一鶴
佐藤 眞美

100碼背泳 (極1分19秒8フェルナンデス)

豫選 A組 1分13秒8 上田 治 野塚 義則
B組 1分11秒6 石田 恒信 齋藤 巍洋
C組 1分16秒4 萩 清 岡本 幸吉

決勝

1:12.0 齋藤 巍洋 上田 治 萩 清
野塚 義則

220碼平泳 (極 分16秒4フェルナンデス)

A組 3分14秒4 藤本 秀松 坂倉 巖
B組 3分12秒8 杉田 忠治 柳井 巖
C組 3分13秒 石田 恒信 イルデホンゾ

決勝

3:12.6 藤本 秀松 石田 恒信 杉田 忠治

200碼リレー (極1分51秒6日本チーム)

一着 日本チーム 1:41.6

(鈴木傳明、入谷唯一郎、小野田一雄、高石勝男)

二着 比島チーム 差三碼

[大會成績]

比島軍は豫選に於てもろくも破れ、決勝に残りたるインガア唯一人が五十碼百碼自由に各四等を占め僅か二點を得たに過ぎず、後年の傑物たる平泳のイルデホンゾも遂にあへなく討死したのである。

	50自	100自	440自	1哩自	100背	220平	200リレ
日	10	10	11	11	11	11	10
比	1	1	0	0	0	0	0
支	0	0	0	0	0	0	0

◇極東大會オープン競技(5.26)

[男子の部]

五十米自由

28秒4 オールセン 小野田一雄 鈴木 傳明

百米自由

◎1分5秒 入谷唯一郎 小野田一雄 木村 義孝
鈴木 傳明

四百米自由

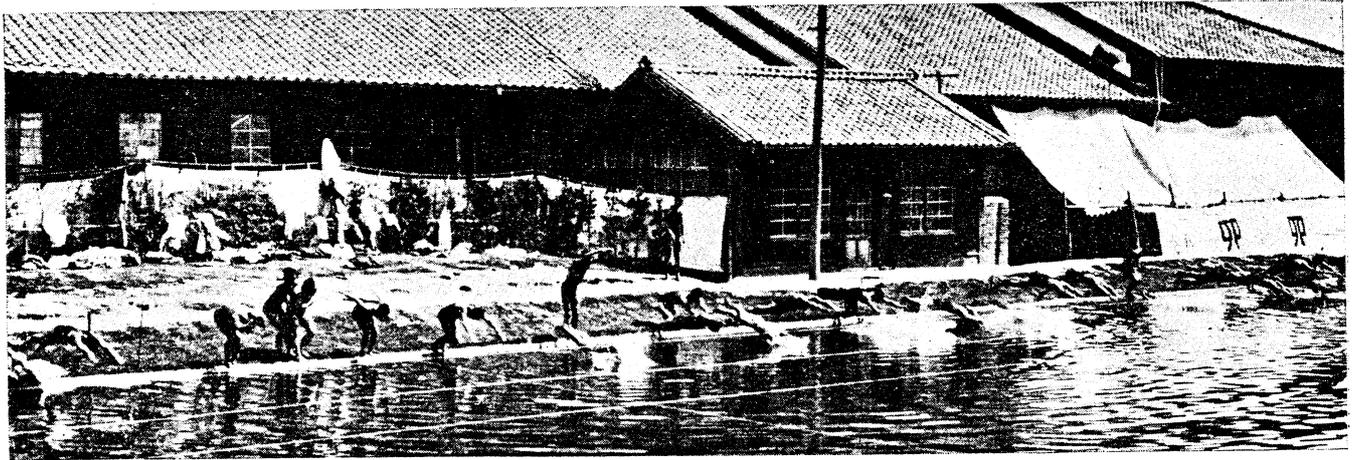
5分46秒4 宮畑 虎彦

百米背泳

◎1分20秒6 上田 治 萩 清 堀 安治
石田 恒信

二百米平泳

第六回極東大會 (大正12年、於大阪)



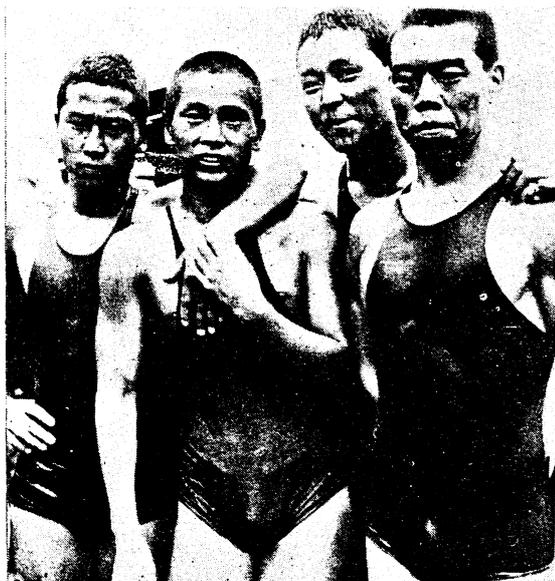
茨城中學プールに於ける日本水泳チームの練習



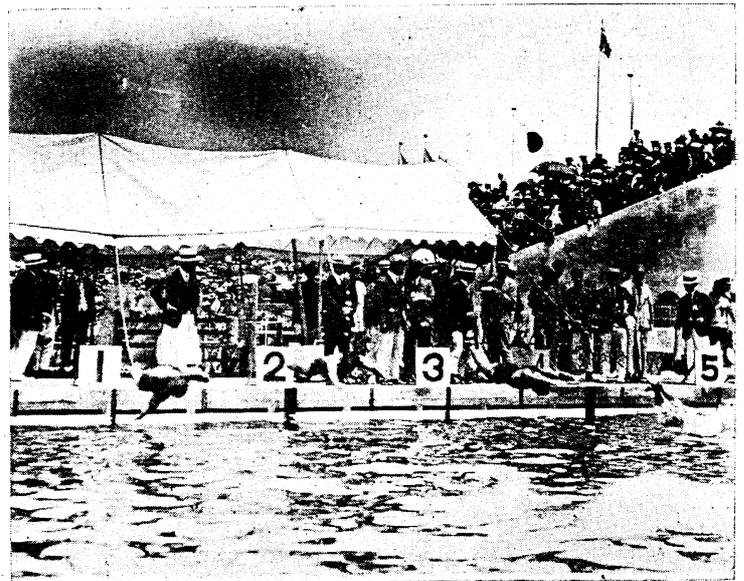
松澤キャプテンと当時の少年選手
左から石毛、高石、松澤、兒玉、三倉、磯部、杉本



初めて勇名をはせた高石選手



440碼に全勝せる日本チーム
左から三倉(4) 高石(1) 松澤(3) 小野田(2)



100碼自由形のスタート

3分11秒2 石田 恒信 イルデホンゾ 杉田 忠治
坂倉 巖

二百米リレー

◎1分54秒6 日本チーム (高石、入谷、鈴木、小野田)
差7米 比島チーム

八百米リレー

◎10分52秒 日本チーム (小野田、松澤、入谷、高石)
比島チーム (アブレオ、タラフーロン、
アカンゲル、ダマング)

〔女子の部〕

五十米 31秒6 飯村敏子 永井花子 入江廣子
江島歌子

百米 1分33秒4 永井花子 飯村敏子 江島歌子

二百米 3分31秒4 飯村敏子 永井花子 江島歌子
島村初枝

百米背泳 1分52秒 入江廣子 仁村園子 櫻井靜江

百米平泳 1分50秒4 布施苑子 杉江正子 近藤花子
長田俊江

此のオープン競技に於ける男子百米自由1分5秒は齋藤兼吉の1分5秒2を破つたもの、百米背泳1分20秒6は上田自身の1分22秒6を破る、また二百米リレーは二分臺を破りたる、また八百米リレーは十一分臺をわりたる何れも日本新記録である。

女子記録は何れも日本新記録である。

◇第二回全國女子競泳大會 (3-11.12 羽田)

兩日ともに天氣快晴、新設の羽田プールに於て、萬朝報社主催の下に舉行さる、第一回の時に反し、關西方面より多數の參加あり、初めて全國的の盛會となる、第一日は豫選、第二日は決勝に入る、

役員長澤田武治、審判主任小高加茂以下鈴木傳明、今村榮三、藤本秀松、時計主任野村憲夫、出發合圖員和久山修二といふ充實振りである。決勝の成績は三十米自由形

◎22秒4 島村 初枝 江島 歌子 後藤 愛子
五月女年子

五十米自由形

◎38秒6 永井 花子 島村 初枝 市村つね子
岩崎家壽子

百米自由形

◎1分34秒8 島村 初枝 永井 花子 岩崎家壽子
中根 美代

二百米自由形

◎3分31秒 入江 廣子 永井 花子 江島 歌子
櫻井 靜江

四百米自由形

◎7分36秒6 入江 廣子 江島 歌子 櫻井 靜江

岩崎家壽子

百米背泳

1分53秒2 入江 廣子 平戸千代子 二村 (オミ
ット)

百米平泳

◎1分50秒 布施 苑子 田原 せつ

二百米リレー

◎一着 2分50秒4 京都武徳會 島村、入江、櫻井
永井)

二着 横濱水泳研究會 (五月女、高橋、平戸、
後藤)

三着 日本體育會 (江島、中根、小泉、岩崎)

四着 修武館水泳部 (江川、萩原、見米、市村)

五個の日本新記録を出す、昨年度に比して長足の進歩である、京都武徳會が優勝トロフィーを獲て凱旋す、極東オープンの際に比しては稍々進歩の跡ありしもターニングの拙と、無益の努力とを費やす點とは、まだ充分研究の餘地あると云へやう。

◇第三回濱名全國競泳大會 (8-17.18 辨天島)

兩日共絶好の水泳日和に恵まれ、午前八時頃からプールの周圍は人垣を作る、審判長内田正練、決勝審判主任鈴木忠藏以下辰野保、梅澤親光、飯田光太郎等出發合圖員田畑政治といふ顔觸れで、小學生五十米豫選から開始す、第二日目は午前拾時二百米リレー豫選から開始したが、豫選決勝を通して日本新記録續出を見た、就中濱松商業の少年野田一雄は、四百米5分35秒2、八百米11分47秒6、千五百米22分5秒4の日本新記録を出し、濱名協會チームは八百米リレーに10分42秒2を出して極東オープン記録を粉碎し、二百米自由に磯部勝治は2分37秒8を以て齋藤兼吉の2分38秒2を破り去つた

決勝の成績は △大會新 ◎日本新

五十米自由 (豫選28秒6 小野田

29秒4 小野田一雄 (濱名) 西本龍三 (スター)
大場 保治 (濱)

百米自由

△1分6秒6 小野田一雄 (濱) 石毛政信 (スター)
齋藤巍洋 (スター)

二百米自由

△2分38秒 小野田一雄 (濱) 村上 弘 (京)
石毛政信 (スター)

四百米自由

◎5分35秒2 野田 一雄 (濱) 磯部 勝治 (濱)
三倉 博 (スター)

八百米自由 (豫選12分33秒4 磯部)

◎11分47秒3 野田 一雄 (濱) 磯部 勝治 (濱)

三倉 博(スター)

千五百米自由

◎22分55秒² 野田 一雄(濱) 野寄金次郎(舞坂)
林 喜男(京)

百米背泳

1分25秒³ 稻勝 孝(濱) 稻勝 英夫(濱)
村上 弘(京)

二百米平泳

3分15秒⁰ 杉田忠治(スター) 藤本 秀松(濱)
桂 正一(京)

二百米リレー

△1分59秒² 濱名游泳協會(稻勝英夫、白都定義、
大場保治、小野田一雄)
スター俱樂部(西本龍三、齋藤巍洋、
三倉博、石毛政信)
京都武徳會 村上弘、木村象雷、安
養寺顯三、林喜男)

八百米リレー

△10分42秒² 濱名チーム(磯部勝治、小野田一雄、
大場保治、野田一雄)
スター俱樂部(齋藤巍洋、三倉博、川
口又男、石毛政信)
京都武徳會(村上弘、安養寺顯三、桂
正一、林喜男)

得 點 34 濱 名 15 スター俱樂部
7 京都武徳會 2 濱 寺 水 練
2 舞 坂 小 學

武徳會の木村象雷、スターの山崎辰雄等は志を得ず、女子競泳では小野田文子が五十米百米自由及び二百平泳に優勝して氣を吐き、少年二百米自由では野寄金次郎が2:56.4で一等を占めたが、彼れは千五百米で既に林喜男を破つて二等となり、初陣の功高く、鋭腕のスタートを切つたのである。此の間茨木軍は参加せず、濱名が二年連勝の譽をになふ。

◆第八回全國競泳大會(8-25 26芝)

體協の例會である、大正三年創始以來既に拾歳を迎へ、所謂タイムレースを廢してから、俄然レコードの進歩を見せ昔日の倂を一掃する事が出來た。此の日は俊英茨木軍の來襲あり、濱名協會、スター俱樂部、安房中學、明大、高師等が火花を散らして戦つた 決勝の成績は

五十米自由形◎28秒⁴

(1) 小野田一雄(濱) (2) 鈴木 傳明(明)
(3) 白都 定義(濱) (4) 杉原 茂(茨)

百米自由形 1分5秒²

(1) 高石 勝男(濱) (2) 小野田一雄(濱)

(3) 石毛政信(スター) (4) 木村 義孝(茨)

二百米自由形 2分33秒³(豫選2:32.4)

(1) 宮畑 虎彦(高師) (2) 小野田一雄(濱)
(3) 磯部 勝治(濱) (4) 土方 龍雄(安房)

四百米自由形 5分37秒⁴

(1) 宮畑 虎彦(高師) (2) 野田 一雄(濱)
(3) 村上 弘(京) (4) 木村 文雄(安房)

八百米自由形 11分50秒²

(1) 野田 一雄(濱) (2) 兒玉 博(スター)
(3) 磯部 勝治(濱) (4) 堀 安治(高師)

千五百米自由形 23分27秒(豫選22分56秒³)

(1) 兒玉 博(スター) (2) 諸隈 忠雄(安房)
(3) 松上龍太郎(茨) (4) 石井 義治(安房)

百米背泳◎1分18秒

(1) 上田 治(茨) (2) 齋藤巍洋(スター)
(3) 稻勝 義孝(濱) (4) 野塚 義則(茨)

二百米平泳◎3分10秒²

(1) 石田 恒信(茨) (2) 杉田忠治(スター)
(3) 藤本 秀松(明大) (4) 桂 正一(京武)

二百米リレー 1分57秒⁶

(1) 茨木中學 A 組(入谷唯一郎、高石勝男、上
田治、木村義孝)
(2) 濱 名 協 會 (3) 明 治 大 學
(4) 茨 中 B 組 (5) 東京スター俱樂部

八百米リレー 10分53秒

(1) 濱名協會(磯部勝治、野田一雄、大場保治、
小野田一雄)
(2) 茨 木 中 學 (3) 東京スター俱樂部

◆大毎中學校競泳會(3-31.9-1築港)

第九回全國中等學校競泳大會の名の下に大毎主催にて行はる、京都同志社中學は木村象雷、新井信男等が乗り出し、和歌山、岸和田、田邊等の強敵を破り、十二點を占めて第二位を得た。

得點 58 茨木中學 12 同志社中 8 岸和田中
6 和歌山中 5 京都一中 2 天王寺中
1 神戸二中、田邊中

五十米自由形

29秒 杉原 茂(茨) 上田 治(茨)
野塚 義則(茨) 中 野(天王寺)

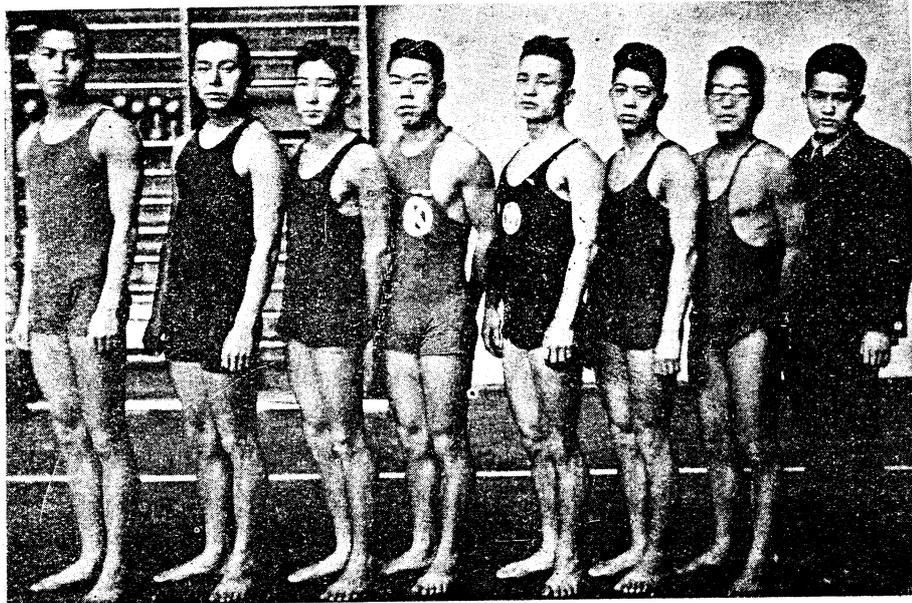
百米自由形

1分8秒 木村 義孝(茨) 村松 正一(茨)
赤 坂(岸中) 村上 弘(京)

二百米自由形

2分35秒⁸ 高石 勝男(茨) 村上 弘(京)
栗田 良作(岸中) 愛須 林三(田邊)

四百米自由形



第六回極東大會當時東京YMCAプールに於て練習した選手諸君

向 右 よ り

小 齋 森	高 藤 (中村)	加 巍	茂 洋 豐 二 雄 孝 鶴 治
和 小 萬 松 堀	久 野 里 澤 (外上)	山 田 小 路 澤	修 一 通 一 安
			の 諸 君

5分49秒4 高石 勝男(茨) 新井 信男(同志)
木村 義孝(茨) 村上 弘 京)

八百米自由形

12分17秒2 木村 象雷(同志) 松上龍太郎(茨)
新井 信男(同志) 菅 沼 豊(神二)

百米背泳

齋藤吉之助(茨) 山本 盛光(茨)
梶 川(和中) 高 谷(茨)

二百米平泳

3分21秒4 齋藤吉之助(茨) 山本 盛光(茨)
梶 川(和中) 高 谷(茨)

二百米リレー

1分56秒4 茨木 A組(入谷、高石、木村、杉原)
1分56秒6 同 B組(松村、野塚、山崎、上田)
岸和田中學(粟田、彌圓、赤坂、田中)
和歌山中學(中井、山本、板橋、有本)

多士濟々の茨木軍が連勝の榮冠を獲得した。

◇第二回日本水上選手権大會(10—13.14大阪)

かくて此のシーズンの掉尾を飾る大阪の日本水上選手権大會は十月十三日十四日の兩日市設プールに於て行はれたが、自由形百米に於て高石が1分5秒の新記録を上げ、四百米リレーでは茨木A組が4分37秒8の新記録を出し、壓倒的大捷を博した。此の日は齋藤巍洋(濱寺)新井信男(京武)村上弘(京武)藤本秀松(明大)が活躍した。

◇同女子競技(同上)

京都武徳會の諸嬢が活躍し、四個の新記録を上げた、決勝の成績は

五十米自由

35秒8 永井 花子 島村 初枝 鹽澤ちぬ子
櫻井 靜江

百米自由

1分25秒6 永井 花子 鹽澤ちぬ子 島村 初枝
井上 信子

二百米自由

3分26秒2 永井 花子 鹽澤ちぬ子 島村 初枝
井上 信子

百米平泳

1分49秒2 大槻 愛子 武塚 勝子 布施 苑子
近藤 花子

◇記録更新の跡(12年末現在)

本年度は舊記録全部を更新した、實にクロール新泳法上達の跡、顯著なるものありと云ふべきであつた。かくて我競泳界も過度期を脱却し、新興日本の意氣を示したのである。

50米	28.4	小野田一雄	35.8	永井 花子
100米	1:5.0	入谷唯一郎	1:25.6	永井 花子
200米	2:32.2	高石 勝男	3:26.2	永井 花子
400米	5:35.2	宮畑 虎彦	7:36.6	入江 廣子
800米	11:47.6	野田 一雄		
1500米	22:55.4	野田 一雄		
100米背	1:18.0	上田 治	1:52.0	入江 廣子
200米平	3:10.2	石田 恒信	4:43.4	長田 俊江
200米リレ	1:54.6	全日本	2:59.4	京都武徳會
400米リレ	4:37.8	茨木中學		
800米リレ	10:42.2	濱名協會		

(以下次號)

會報

昭和八年二月

N S R

日本水上競技聯盟會報

公示事項

プール公認の件。(發表その一)

昭和七年度に於て本聯盟の公認せるプールは合計十箇所である。各プールの細項次の通りである。今回は紙面の都合で第十二號から第一號迄を公示し以下次號に於て發表する豫定である。

認第十二號 明治大學プール

所在地 東京市神田區駿河臺。

所有者 明治大學

公稱距離 25米。巾6米、水深1.44乃至2.9米

出發臺の高さ 38糎乃至36糎。水質 水道水

昭和七年四月十日より昭和十一年四月九日に至る五年間甲種競泳池として公認せらる。

公認日十三號 神戸市御大典記念市民運動場水泳プール

所在地 神戸市林田區蓮宮通五丁目。

所有者 神戸市。

公認申請者 神戸市長 黒瀬弘志。

公稱距離 25米。巾15米。水深3.0乃至4.96米

出發臺の高さ 31糎。水質 水道水。

水路數 7。水路の巾2米。

附屬設備 10米及5米高飛込臺、1米及3米飛板。

昭和七年六月四日より昭和十二年六月三日に至る五年間甲種競泳池として公認せらる。

公認第十四號 神戸市御大典記念市民運動場水泳プール。

所在地 神戸市林田區蓮宮通五丁目

所有者 神戸市。

公認申請者 神戸市長 黒瀬弘志。

公稱距離 50米、巾17米、水深1.17米乃至1.59米。

出發臺の高さ 60糎 水質 水道水

水路數 8。水路の巾 2米。

昭和七年六月四日より昭和十二年六月三日に至る五年間甲種競泳池として公認せらる。

公認第十五號 清洲プール。

所在地 愛知縣西春日井郡清洲町大字清洲

所有者 名岐鐵道株式會社

公認申請者 同會社常務取締役 跡田直一

公稱距離 50米。巾15米。水深1.3米乃至1.5米。

出發臺の高さ 50糎。水質 井水。

水路數 7。水路巾 2米。

昭和五年三月十八日公認のものを改造せるにつき昭和七年六月四日再公認。

公認第十六號 日本大學プール

所在地 東京府荏原郡碑衾町碑文谷

所有者 及公認申請者 日本大學。

公稱距離 50米。巾25米。水深1米乃至3.20米。

出發臺の高 50糎。水質淡水。

水路數 6。水路巾 2米。

附屬設備 5米高飛込臺。1米及3米飛板。

昭和七年六月十九日より昭和十二年六月十八日に至る五年間甲種端泳池として公認せらる。

公認第十七號 沼津中學校プール

所在地 静岡縣沼津市上香貫

所有者 沼津中學校學友會

公認申請者 同會長 村山義孝。

公稱距離 25米。巾13米。水深1.25米乃至3.20米。

出發點高 50糎。水質淡水。

水路數 6。水路巾 2米。

昭和七年八月十三日より昭和十二年八月十二日に至る五年間甲種端泳池として公認せらる。以下次號

NSR 日記

昭和七年

- 9月7日 8月下旬以來連日歓迎準備。
8日 オリンピック水泳チーム歸着、報告會、神宮プールに於て。
9日 オリンピック選手座談會。水泳選手解散式、東京 YMCA に於て。
10日 松澤コーチ秩父宮御殿參上。報告言上。
17日 NSR 理事會。YMCA。
19日 標準泳法委員及編輯委員會。神宮プール
22日 スミス、レマイカ、サマリル横濱着。
23日 } インターカレヂ競泳大會。
25日 }
24日 選手權大會申込メ切。
26日 競技委員會。YMCA。選手權大會プログラム作製。
30日 定例代議員會。YMCA。
30日 } 日本選手權大會。
10月2日 }
2日 オリンピック活動試寫。YMCA。
6日 外國飛込選手退京。
13日 NSR 常務理事會。
14日 文相官邸茶會にて NSR フィルム試寫。外國飛込選手上海に出發。
19日 オリンピック通信員座談會。幸樂。
30日 雜誌「水泳」オリンピック記念第14號。
11月1日 聯盟事務所丸ビル移轉。
3日 外國飛込選手一行再東京歸着。
4日 常務理事會。新事務初會合。
7日 外國選手との交渉相談會。
8日 外國飛込選手送別晩餐會。幸樂。
11日 外國飛込選手東京發。
12日 同 甲子園エキシビジョン。
昭和七年度日本新記録發表。
13日 外國飛込選手神戸出帆。
19日 青年團競技打合會。日本青年會館。
24日 常務理事會。聯盟事務所。
26日 記録委員會。同
27日 雜誌「水泳」第15號發行。
12月5日 白山源三郎氏夫妻歡迎會。幸樂。
9日 常務理事及記録委員會。京都二條高女プール公認。聯盟事務所にて。
12日 飛込競技委員會。聯盟事務所。

- 16日 昭和七年度ベストテン發表。
19日 中村三一氏歡迎會。花月。
22日 常務理事會。聯盟事務所。
24日 標準泳法委員會。同上。
28日 **NSR オリンピック映畫天覽。**
編輯委員會。聯盟事務所。
30日 1月8日迄休暇。

昭和八年

- 1月1日 日本最高競泳記録發表。
9日 仕事始。常務理事及編輯委員會。事務所
10日 松澤主事オリンピックフィルム巡回映寫旅行出發。沼津より。
12日 インターカレヂの件に就き、末弘、藤井、野村會見。聯盟事務所。
14日 常務理事會。丸ノ内錦水。
19日 オリンピック・デイプロマ到着。編輯委員會。聯盟事務所。
20日 全國學生聯盟實行委員會。聯盟事務所。常務理事會、丸ノ内錦水。
2月2日 女子400米リレー・トロフィー出來。神宮プール指定席切換開始。
6日 松澤巡回旅行より歸京。
10日 横濱水協にて NSR フィルム映寫。
13日 學生聯盟實行委員及 NSR 常務理事會見聯盟事務所。
17日 常務理事會。同所。
18日 本年度初定例理事會。YMCA。

日本水上競技
聯盟機關雜誌

水 泳 第十六號

定 價 三十錢 一年六回隔月發行
豫約申込者に限り販布す (一年前金豫約
は送料不要)

廣 告 料 十圓乃至三十五圓

御申込次第詳細回答

昭和八年二月二十六日納本

昭和八年二月二十七日發行

編輯兼發行人 鶴岡英吉

(日本水上競技聯盟代表)

印刷者 君島潔

印刷所 共同印刷株式會社

東京市小石川區久堅町一〇八

發行並所 東京市麴町區丸ビル807
日本水上競技聯盟編輯事務所
振替貯金東京三九九一九番

東洋一の甲子園室内プール

を御利用下さい



水泳日本の輝しい躍進、世界一の水泳王國日本、霸權を永遠に我等の手にあらしめよ!!
それには凡ての人が常に水に親まなければならない。この切實なる要求のために生れたのが甲子園室内プールである。

このプールは重油専焼ボイラーに依る保温、壓力濾過器に依る循環淨化装置、鹽素滅菌器による消毒装置を完備し、名實共に東洋一、水温氣温共に25度以上常に夏の如し。一般ファンも選手諸君もこのスポーツ殿堂に依つて、體力を養ひ、將來の發展を期されよ!!

會 費

正會員	入會金 10圓、會費三ヶ月分 3圓前納
準會員	會費一ヶ月分 1圓前納
臨時會員	入場料一時間 15錢

プール使用時間

正會員	午後五時より午後九時
準會員	午後五時より午後七時
臨時會員	男 (5月1日—10月31日)午後1時半より5時半 (11月1日—4月30日)午後2時より5時
	女 (5月1日—10月31日)午前10時より午後1時 (11月1日—4月30日)午前11時より午後1時

阪 神 電 氣 鐵 道 株 式 會 社